

小学校空調設備設置工事設計図

	図面名称		図面名称		図面名称
	表紙・図面リスト	B - 1	甲山小学校 空調設備図 附近見取図・配置図	C - 1	空調設備図 附近見取図・配置図
特 - 1	工事概要書	B - 2	甲山小学校 空調設備図 1階工事箇所平面図	C - 2	空調設備図 1階平面図
特 - 2	機械設備工事特記仕様書 1	B - 3	甲山小学校 空調設備図 2階工事箇所平面図	C - 3	空調設備図 2階平面図
特 - 3	機械設備工事特記仕様書 2	B - 4	甲山小学校 空調設備図 1階平面図（図書室）	C - 4	空調設備図 1階平面図（音楽教室）
特 - 4	電気設備工事特記仕様書	B - 5	甲山小学校 空調設備図 機器表・展開図（図書室）	C - 5	空調設備図 2階平面図（図書室）
		B - 6	甲山小学校 空調設備図 1階・2階平面図（音楽教室）	C - 6	電気設備図 高圧単線結線図
A - 1	世羅小学校 空調設備図 附近見取図・配置図	B - 7	甲山小学校 空調設備図 機器表・展開図（音楽教室）	C - 7	電気設備図 動力盤リスト
A - 2	世羅小学校 空調設備図 1階・2階工事箇所平面図	B - 8	甲山小学校 電気設備図 高圧単線結線図	C - 8	電気設備図 1階平面図
A - 3	世羅小学校 空調設備図 1階平面図	B - 9	甲山小学校 電気設備図 動力盤リスト	C - 9	電気設備図 2階平面図
A - 4	世羅小学校 空調設備図 2階平面図	B - 10	甲山小学校 電気設備図 1階平面図		
A - 5	世羅小学校 電気設備図 動力盤リスト	B - 11	甲山小学校 電気設備図 2階平面図		
A - 6	世羅小学校 電気設備図 1階平面図				
A - 7	世羅小学校 電気設備図 2階平面図				

発注者：世羅町長 奥田 正和

設計者：有限会社 田中建築事務所

工 事 概 要 書

1 工 事 名	小学校空調設備設置工事		
2 工 事 場 所	世羅小学校 世羅町大字本郷891-1 甲山小学校 世羅町大字小世良69-1 せらひがし小学校 世羅町大字川尻1987-1		
3 工 事 範 囲	設計図に示す範囲とする。		
4 工 事 概 要	構造及び規模		
工 事 概 要	構 造	規 模	備 考
世羅小学校 1階	R C造	2,334.32 m ²	
世羅小学校 2階	R C造	2,339.19 m ²	
合 計		4,673.51 m ²	
甲山小学校 1階	R C造	1,300.48 m ²	
甲山小学校 2階	R C造	1,236.66 m ²	
合 計		2,537.14 m ²	
せらひがし小学校 1階	R C造	1,087.44 m ²	
せらひがし小学校 2階	R C造	1,148.14 m ²	
合 計		2,235.58 m ²	
5 別途工事	1) 設計図書に記載されていない工事		
6 一般事項	設計図書、特記仕様書、特記事項及び注記事項に記載されていない事項は 機械設備技術基準及び内線規定・消防用等の技術基準（最新年度版）条例による。		
7 特記事項	1) 本工事に必要な申請、届出、検査は遅延なくおこない、これに必要な費用の一切は、請負者の負担とする、但し負担金、分担金等工事に直接係らない費用は請負者に含まない。 2) 本工事により、隣接建物及び施設、機材等に損害を与えた場合は、速やかに現状復帰し、当該者の承諾を得ること。尚これに必要な費用の一切は請負者の負担とする。 3) 製作を必要とする機器は、製作前に制作メーカーを本仕様書の中から選択し製作図を提出し監督員の承認を得ること。 4) 屋外に埋設されたすべての管路には、埋設表示杭を設置すること。屈曲部分はすべて、直線部分は20m以内に1カ所とする。 5) 本工事に於いては、現場代理人及び主任技術者を選任し発注者に提出すること。なお現場代理人は常駐とする。 6) 施工図の作成：施工図は着手前に作成し監督員の承認を得ること 本工事に使用する資材・機材は納入前に必ず監督員の承認を得ること。 7) 請負者は工事契約を完了した時点で直ちに施工計画書を作成し提出し監督員の承諾を得ること。 8) 請負者は他の工事と協議し総合工程表を作成し提出すること。 工程計画：請負者は発注者の指定する定例工程会議に出席し週間における工事の進捗状況を報告すること。 10) 請負者は、発注者の指定する場所に会議のできる仮設建物を設置すること。 11) 工事に必要な、仮設用電力、水道、ガス等は発注者が提供するものとするが、発注者と協議のうえ確定すること。 12) 工事に必要な、各学校の資材置場及び駐車場等は学校側と協議し指定された場所とする。 13) その他の与条件 (ア) 屋内工事の実施時間帯 屋内工事のうち授業の妨げとなる騒音・振動を生じる工事については、原則授業時間を除いて行うものとするが、安全の確保や、授業の妨げとならない措置がされている場合においては、学校と協議の上、行うことができることとする。また、当該事項を十分考慮し、計画作成及び管理を行うこととする。 (イ) 屋外工事の実施時間帯 屋外工事の実施時間帯については、生徒や学校関係者の安全性や利便性の確保ができ学校周辺への騒音等の影響がない範囲において、特に制約は求めないが、学校周辺状況学校周辺状況を十分考慮し、計画作成及び管理を行うこととする。		

【 提出書類一覧 】

① 主任技術者・現場代理人届（経歴書・誓約書）	2部	免許証（写し）添付
② 工事工程表（発注者書式）	2部	
③ 詳細基本工程表（書式の指定無し）	2部	A3版程度
4 契約約款第18条関係資料	2部	
5 誓約届（発注者書式）	2部	
⑥ 建設廃棄物処理計画書	2部	
⑦ 再生資源利用計画書・再生資源利用促進誓約書	2部	
⑧ 工事実績情報サービスの登録	2部	
⑨ 火災保険証の写し	2部	工期の20日延長
⑩ 県外理由書（下請負契約）	2部	工期の20日延長
11 期間別工事工程報告書	2部	現況写真添付のこと
⑫ 主要資材発注先名簿（承認願い）	2部	
⑬ 県外理由書（主要資材購入先名簿）	2部	工期の20日延長
⑭ 建退共済証紙購入状況報告書	2部	
⑮ 施工体制台帳（施工体系図の写し）	2部	
⑯ 建設廃棄物処理実施書	2部	
⑰ 再生資源利用計画書・再生資源利用促進実施書	2部	
⑱ 鉄筋試験表	2部	ミルシート等
⑲ コンクリート調合表	2部	
20 コンクリート圧縮試験表	2部	4週（公共機関試験）
⑳ 施工図・製作図・承認図（空調機器等）	2部	
㉑ 工事写真	2部	
㉒ 各種施工要領書	2部	
㉓ 材料出荷証明書	2部	
26 塗装指導員報告書	2部	
26 アスファルト調合表・試験表	2部	
27 法48条の3第1項による工程指定の報告書	2部	写真添付のこと
㉘ 工事打合せ簿	2部	
29 浴室ユニット社内検査表	2部	
㉙ 社内検査表（請負業者）	2部	
㉚ 完成写真・竣工図（製本・無表紙）	2部	
㉛ 各工事保証書	2部	
33 鍵番号表	2部	
㉜ 電気絶縁抵抗試験	2部	
35 テレビ共聴電解強度試験表・画質解像度表	2部	
㉞ 接地抵抗試験表	2部	
37 水圧試験報告書	2部	
38 ガス気密試験報告書	2部	
39 電気メーター指針表	2部	
40 水道メーター指針表	2部	
41 ガスメーター指針表	2部	
42 給水ポンプ及びモーター明細書	2部	
43 写真本カバー貼き（工事写真・完成写真）	2部	
㉟ A4ファイル提出用（コクヨA4-S 10cm）	2部	
以上、提出書類はA4版に製本し提出すること。		

【 工事区分表 】

項 目	内 容	建築	電気	機械	空調	E V	別途	備 考
1．各種基礎	1) 各種機器用コンクリート基礎				○			
	2) 各機器のアンカーボルトの取り付け		○		○			
	3) 鋼製基礎及び架台		○		○			
	4) キュービクルの基礎		○					
	5) キュービクルのフェンス		○					
2 スリーブ、箱入れ及びその開口補強	1) 各種配管・ダクトスリーブ							
	2) 埋込形盤及び箱類の型枠							
	3) 上記1)・2)の開口部補強							
	4) 躯体貫通部分の防水処理（シーリング等）							
	5) デッキプレート貫通部							
3．内装材切込み及びその下地補強	1) 埋込照明、スピーカー等の天井、壁切込及び下地補強							
	2) 吹出口、吸込口等天井、壁切込及び下地補強							
	3) 開口部位置及び開口寸法の墨出し							
	4) スイッチ、コンセント等小開口の切込							
	5) 床コンセント、電話受口等床開口の切込							
	6) 各穴明け補修		○		○			
	7) 各穴明け補修後の仕上		○		○			
	8) アルミパネル改修		○		○			
4．点検口及び点検扉	1) 点検口（床・壁・天井）		○		○			開口補強共
	2) E P S・P S等各シャフトの点検扉							
	3) 屋外化粧マンホール							
	4) フェンス工事							
5．動力制御	1) 一般用動力操作盤及び電動機械端子接続までの配管配線							
	2) 自動ドア・電動シャッターの二次側配線及び操作盤・押針取付							
	上記2)の一次側電源供給							
	3) 空冷ヒートポンプパッケージエアコン				○			
	室外機一次側電源送り及び接地線		○					
	室内機一次電源送り及び接地線				○			
	室外機～室内機～室内機連絡配線及び配管		○					
	室外機～集配リモコン配線		○					
	室外機～集配リモコン配管		○					ボックス共
	集配リモコン取付け				○			
	4) ・（1）全熱交換器							
	一次側電源送り							
6．その他	スイッチ～本体 配管配線							
	1) 消火器ボックス							
	2) 消火器							
	3) 中国電力への負担金							
	4) 各機関への申請検査費		○		○			

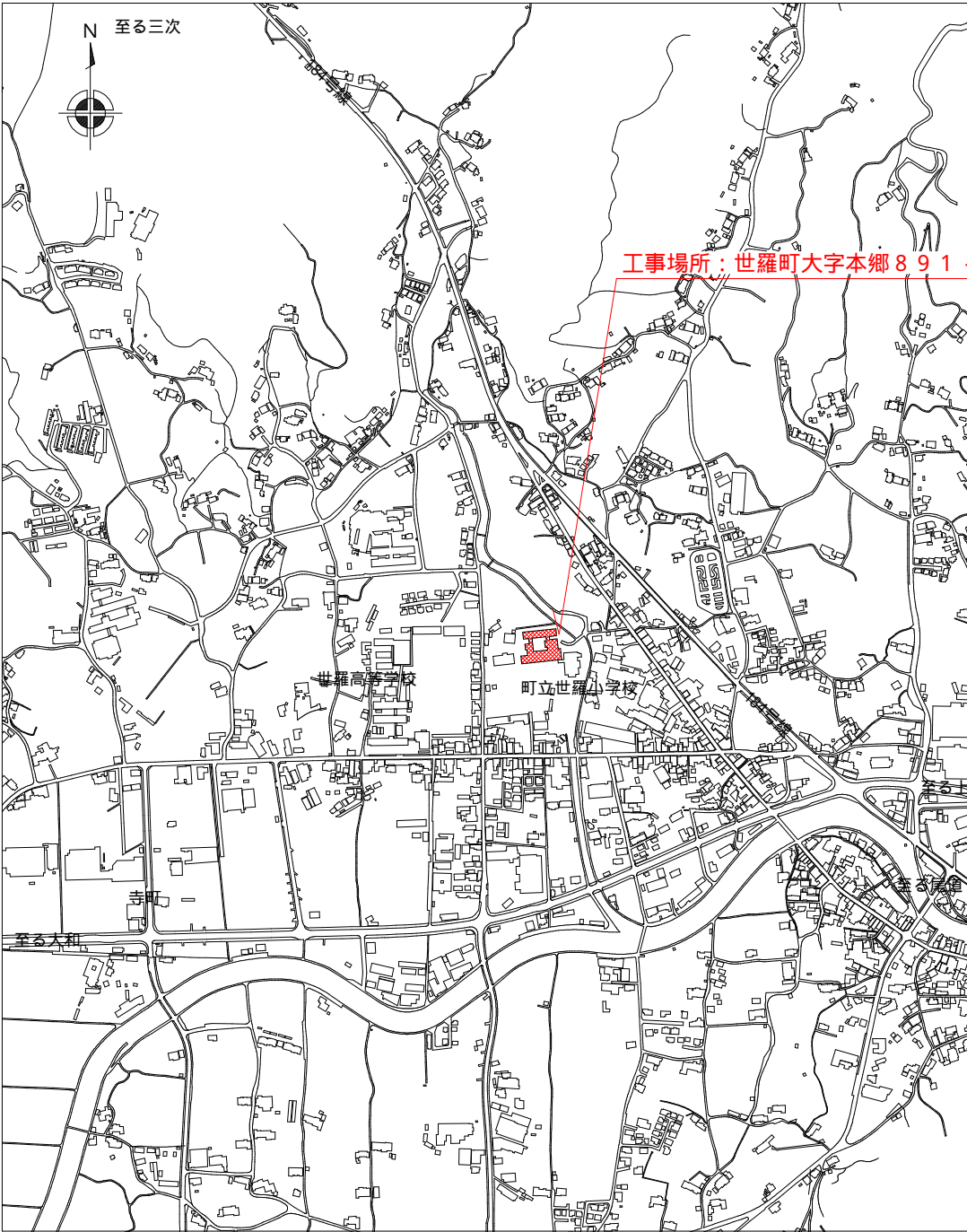
[illegible]

空調調和・換気設備	1. 設計用温湿度条件	<table><tr><th colspan="3">外 気 条 件</th><th colspan="4">室 内 （調整目標値）</th></tr><tr><th colspan="2">湿 度</th><th>温 度 (DB)</th><th colspan="2">湿 度</th><th>温 度 (DB)</th><th>湿 度</th></tr><tr><td>夏季</td><td>34.9</td><td>51.0%</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>9時</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>12時</td><td></td><td></td><td>28.0</td><td>45%</td><td></td><td>%</td></tr><tr><td>14時</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>16時</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>冬季</td><td>-0.2</td><td>69.9%</td><td>19.0</td><td>40%</td><td></td><td>%</td></tr></table>	外 気 条 件			室 内 （調整目標値）				湿 度		温 度 (DB)	湿 度		温 度 (DB)	湿 度	夏季	34.9	51.0%					9時							12時			28.0	45%		%	14時							16時							冬季	-0.2	69.9%	19.0	40%		%	28. 消音内貼り	1) 空調用の吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類とする。 2) 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 3) 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口を取付ける。点検口の大きさは、原則として400×600とする。 防振基礎の防振材及び振動絶縁効率は、標準仕様書および標準図によるほか、図示による。 日本冷凍空調工業会（冷凍空調機器用水質ガイドライン）による。 空気調和機器等又は「冷媒パイプ」の装着枚数の100%を予備品（枠付）として納める。 7/20以内は総台数の（50%・100%）に当たる7/20を予備品（枠付）として納める。 自動巻取形及びグリ・スフィルタ・は装着単位の100%を予備品として納める。	排水設備	3. 汚水、排水及び汚物用水中モーターポンプ 4. 接続納付金等 5. 樹のコンクリート巻き 6. 満水試験継手	水中形三相誘導電動機は、（ 乾式 ・ 油封式 ）とする。 電動機の極数は図示による。 着脱装置、ストレーナー及び水中ケーブルの長さは図示による。 別途工事 ・ 本工事 小口径樹等はコンクリート巻き仕上げとする。（但し舗装等の仕上げ部分は除く。）（施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。） 図示の位置に取り付ける。	石綿含有設備資材の処理について	<table><tr><td>・ 石綿を含有する設備資材の撤去方法 1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。 撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。 2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考に、計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (1) ダクトフランジ部 ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。 (2) たわみ継手フランジ部 たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。 (3) 配管フランジ部 配管フランジ部におけるガasket撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断は、フランジ部分にかららない箇所において行う。 (4) 成形保温材付き配管の曲線部 成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。 2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。 3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。</td></tr><tr><td>・ 石綿を含有する設備資材の処理方法（ 搬出費・運搬費・処分費は別途） (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。 (3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。 (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。</td></tr></table> <div><div><div><div><div><div>100</div><div>100</div><div>100</div><div>100</div></div><div>石綿含有ガasket</div><div>ダクト切断部</div><div>機器切断部</div></div><div>ダクト・たわみ継手フランジ部撤去要領図 S=NS</div></div><div><div><div>100</div><div>100</div><div>100</div><div>100</div></div><div>成形保温材に飛散抑制剤の塗布</div><div>成形保温材前後の保温材撤去</div><div>配管切断箇所</div></div><div>成形保温材付き配管撤去要領図 S=NS</div></div></div>	・ 石綿を含有する設備資材の撤去方法 1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。 撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。 2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考に、計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (1) ダクトフランジ部 ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。 (2) たわみ継手フランジ部 たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。 (3) 配管フランジ部 配管フランジ部におけるガasket撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断は、フランジ部分にかららない箇所において行う。 (4) 成形保温材付き配管の曲線部 成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。 2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。 3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。	・ 石綿を含有する設備資材の処理方法（ 搬出費・運搬費・処分費は別途） (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。 (3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。 (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。
	外 気 条 件			室 内 （調整目標値）																																																															
湿 度		温 度 (DB)	湿 度		温 度 (DB)	湿 度																																																													
夏季	34.9	51.0%																																																																	
9時																																																																			
12時			28.0	45%		%																																																													
14時																																																																			
16時																																																																			
冬季	-0.2	69.9%	19.0	40%		%																																																													
・ 石綿を含有する設備資材の撤去方法 1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。 撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。 2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考に、計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (1) ダクトフランジ部 ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。 (2) たわみ継手フランジ部 たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。 (3) 配管フランジ部 配管フランジ部におけるガasket撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断は、フランジ部分にかららない箇所において行う。 (4) 成形保温材付き配管の曲線部 成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。 2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。 3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。																																																																			
・ 石綿を含有する設備資材の処理方法（ 搬出費・運搬費・処分費は別途） (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。 (3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。 (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。																																																																			
②. 配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による	1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白管） 2) 膨張・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白管） 3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白管） 4) （削除） 5) （削除） 6) （削除） ⑦. 冷媒 ○ 断熱材被覆鋼管 8) 空調用給水 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ⑨. 空調用排水 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）○ 結露防止層付硬質塩化ビニル管 図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 トラップの形式はフロートボール式（床置型）FRP製保温型 1) 厚さ 3.2mm ・ 4.5mm 2) ばい煙濃度計 ・ 取付け可 ・ 取付け不可 3) ばいじん量測定口（80×2） 取付ける ・ 取付け不可 4) 伸縮継手及び排除口は図示による。 投光器及び受光器は、送風器付きとする。 標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。 コイル通過後のケーシングに錆に表面結露対策は 不要 ・ 図示による。 風量30,000m3/hを超える機器の許容騒音レベルは、図示による。	3. 弁類 4. 空調機用トラップ 5. 銅板製煙道	1. ダクト 2. 排煙口 3. 排煙口開放及び復旧方式 4. 排煙風量測定	1. 配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による	1) 屋内消火栓 一般配管用 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白管） 地中配管用 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管ビット内（SGP-VS） 2) 連結送水管 一般配管用 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（Sch40） 地中配管用 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG370-VS） 3) 一般配管用 ・ 10K ・ 16K 1) 呼吸タンクの保温 施工しない ・ 施工する 2) 充水タンクの保温 施工しない ・ 施工する 3) 消火配管の保温は次による。 （屋外露出、寒冷地は保温種別 e-2/（ハ）による） ・ 屋内消火栓 施工しない ・ 施工する ・ スプリングラー 施工しない ・ 施工する ・ 連結送水 施工しない ・ 施工する ・ 連結放水 施工しない ・ 施工する 広範囲型2号消火栓 ・ 2号消火栓 ・ 易操作1号消火栓 ・ 1号消火栓 開閉弁の材質は ・ 鋳鉄製（要部青銅製） ・ ステンレス鋳物製 箱の材質は 銅板製 ・ ステンレス銅板製	1) 都市ガス設備 2. 配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による 3. ガス漏れ警報器 4. 充てん容器 5. バルク貯槽 6. ガスメーター 7. 容器廻りの配管 8. 容器転倒防止	1) 都市ガス設備 2. 配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による 3. ガス漏れ警報器 4. 充てん容器 5. バルク貯槽 6. ガスメーター 7. 容器廻りの配管 8. 容器転倒防止	1. 処理種別及び方式 （ ・ 担保体流動生物濾過方式 ・ 嫌気分離接触床方式 ） ・ 合併処理（ ・ ） 図示による。	1. システム構成その他 2. 配管材料 3. 弁類 4. 量水器 5. 雨水電動遮断弁 6. 雨水電動遮断弁 7. 網かご形スクリーン 7. 薬液注入装置	1) 一般配管用 ・ ポリ粉体鋼管（SGP-PA）（SGP-FPA） 2) 土間配管用 ・ ポリ粉体鋼管（SGP-PD）（SGP-FPD） 3) 地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP） 図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 パルス式 ・ 直読式 ・ ナイフ仕切弁 ・ 偏心式プラグ弁 ・ バタフライ弁 目幅の有効間隔は（5mm ・ mm）とする。 構成その他は図示による。	冷媒の回収方法について	冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は（ 本工事 ・ 別途工事 ）とする。 (1) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 第1種フロン類充填回収業者の登録通知書（都道府県知事登録）の写し ・ 事前確認書の写し ・ 回収依頼書の写し ・ 引取証明書 ・ 破壊証明書の写し (2) ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）の写し	図面番号	特 - 3																																																					
工事名	小学校空調設備設置工事設計図		広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22（1）第376号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第229825号 田中秀則 FAX 0847-25-5085		管理者	設計者	担当者	図面名 機械設備工事特記仕様書2 縮 尺 A2版:100% A3版:70.7% 製作日 2026.03		図面番号	N0.																																																								

[illegible]

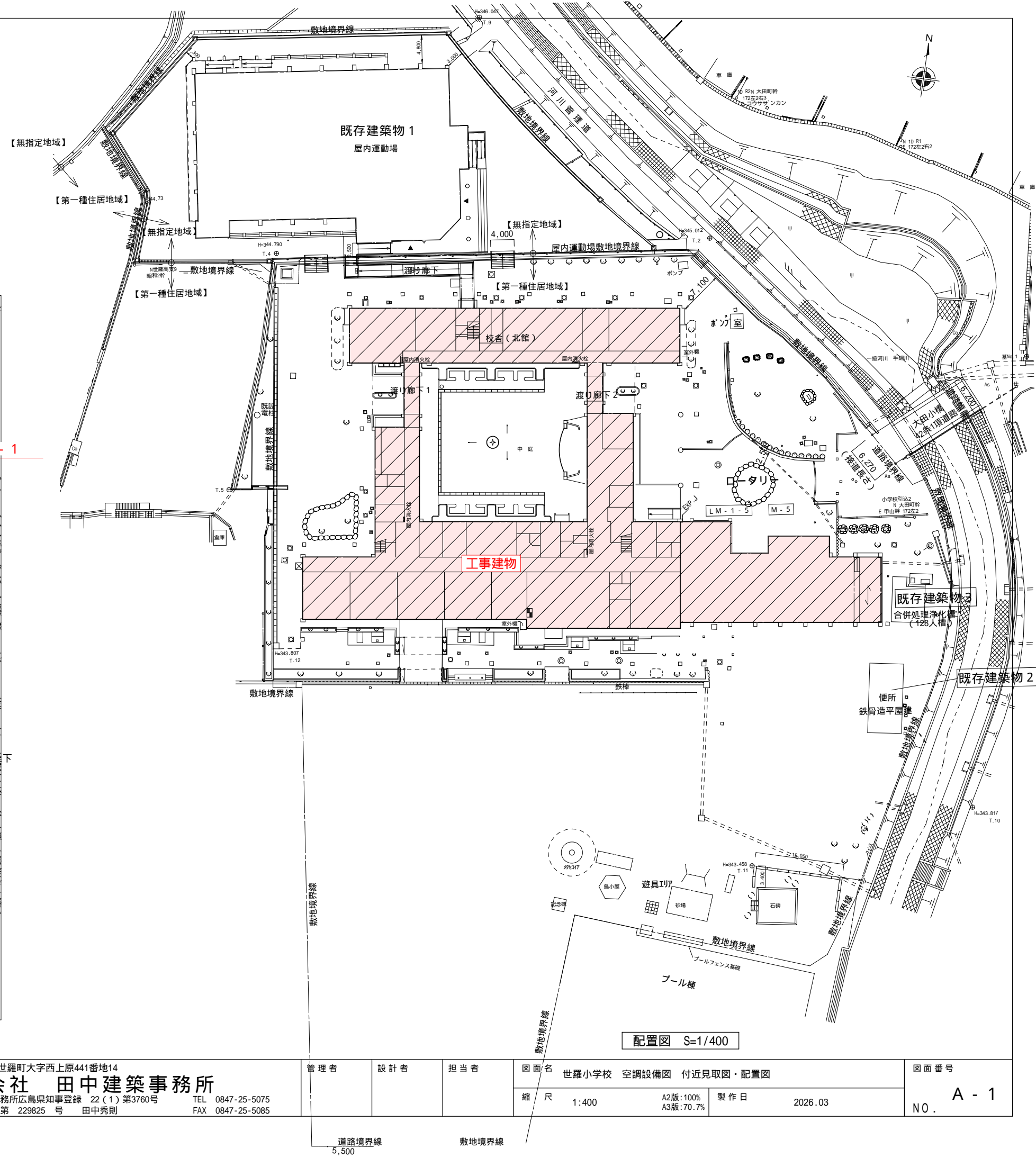
凡 例			
記 号	管 種	管 材	備 考
— R —	冷 媒 管	断熱材被服銅管 メ-カ-標準品:保温厚10t(液・ガス共)	屋内露出部は鋼板ラッキングにて外装を施す。 屋外露出に関してはSUSラッキングにて外装を施す。
— D —	ド レ ン 管	硬質ポリ塩化ビニル管 (V P)	屋内隠蔽部及び屋外露出部 (SUSラッキング内)
⊕	リ モ コ ン		
□	天 井 点 検 口	600×600	

- 【特 記 事 項】
1. パッケージエアコンの能力表示はJIS条件による。(JIS B 8616)
 2. 使用する冷媒はR410A及びR32とする。
 3. 冷媒能力28.0Kw以下の機器はグリーン購入法適合品とする。
 4. パッケージエアコンの屋外機への1次電源送りは電気工事とし、屋内～屋外機の操作線及び電源線はは本工事とする。
 5. 電源線、操作線はメ-カ-標準品とし、冷媒配管に共巻きする。



付近見取図

工 事 名	小 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図	<div> 有限会社 田中建築事務所</div> <div>広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14</div> <div>一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 TEL 0847-25-5075</div> <div>一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085</div>	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図 面 名	世羅小学校 空調設備図 付近見取図・配置図		図面番号
						縮 尺	1:400 A2版:100% A3版:70.7%	製 作 日	

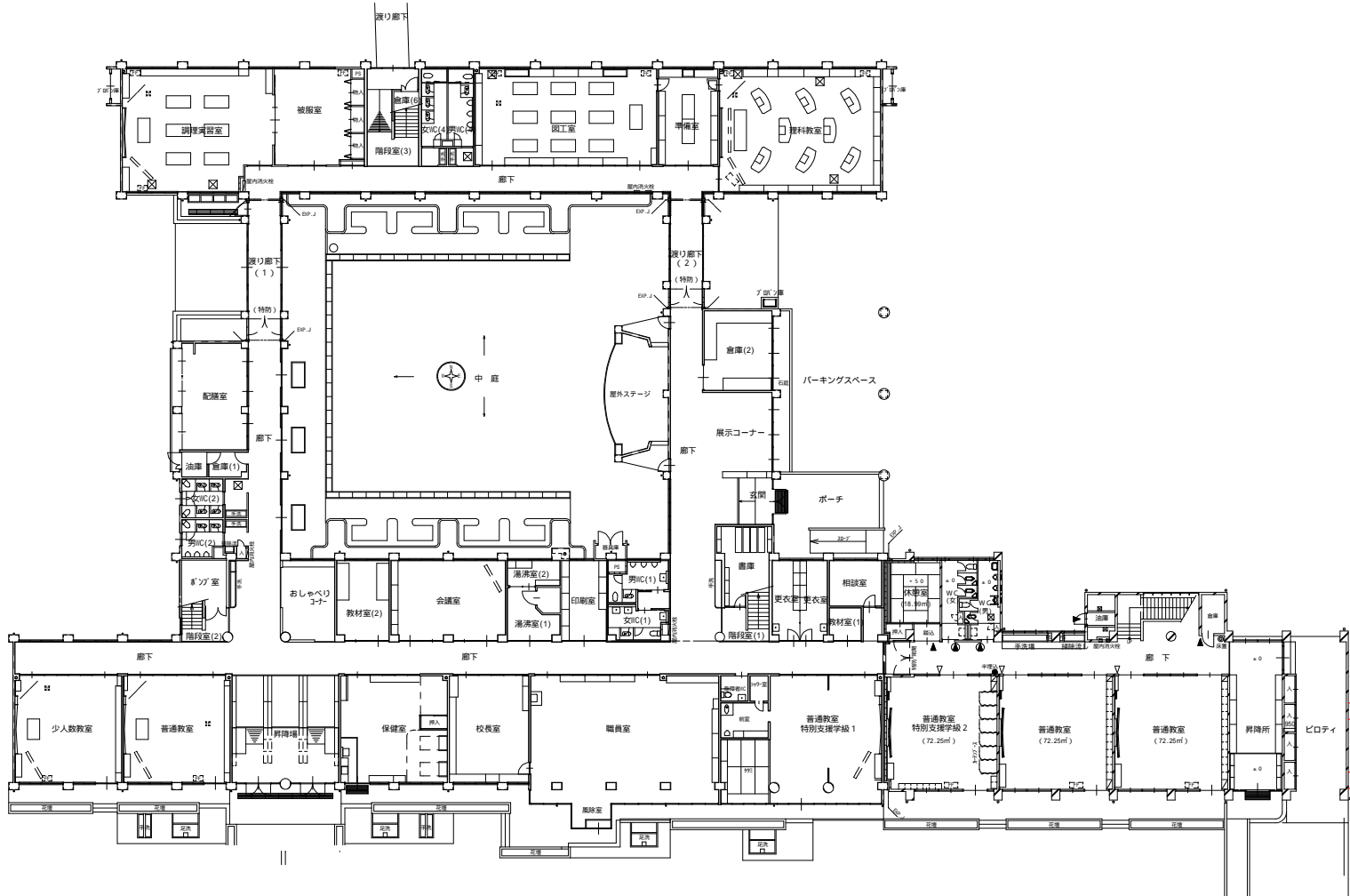


配置図 S=1/400

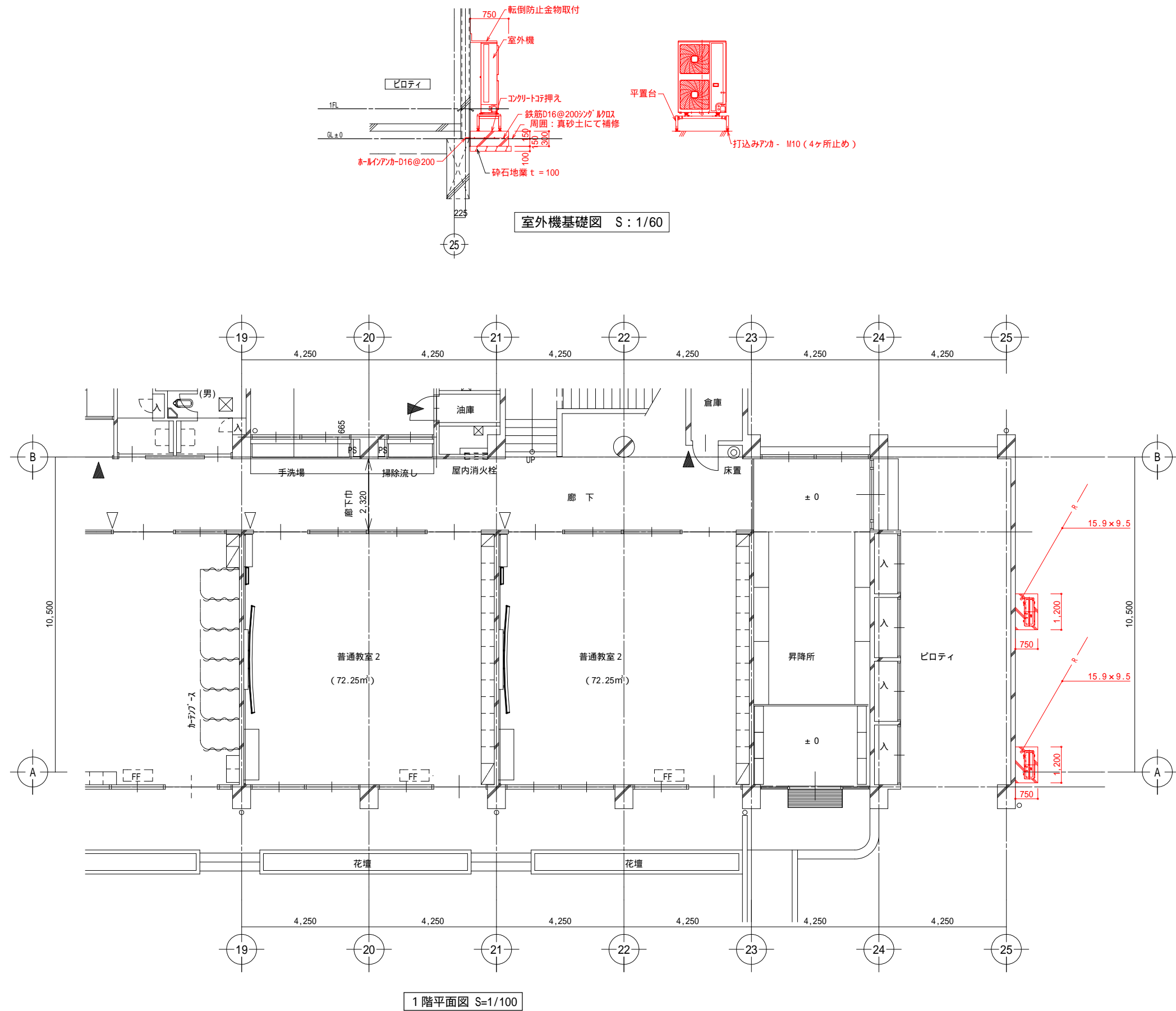


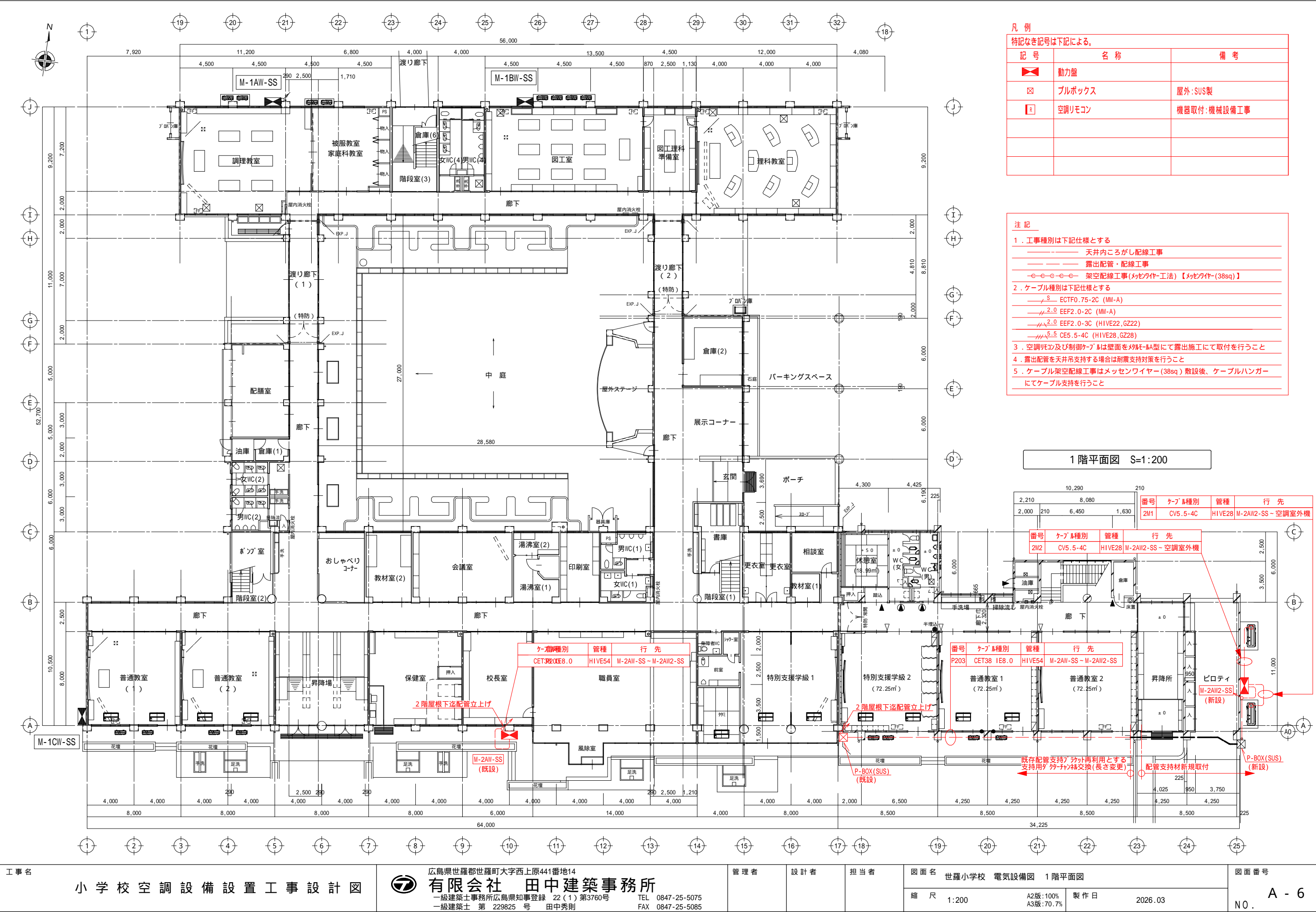
2 階工事箇所平面図 S:1/350

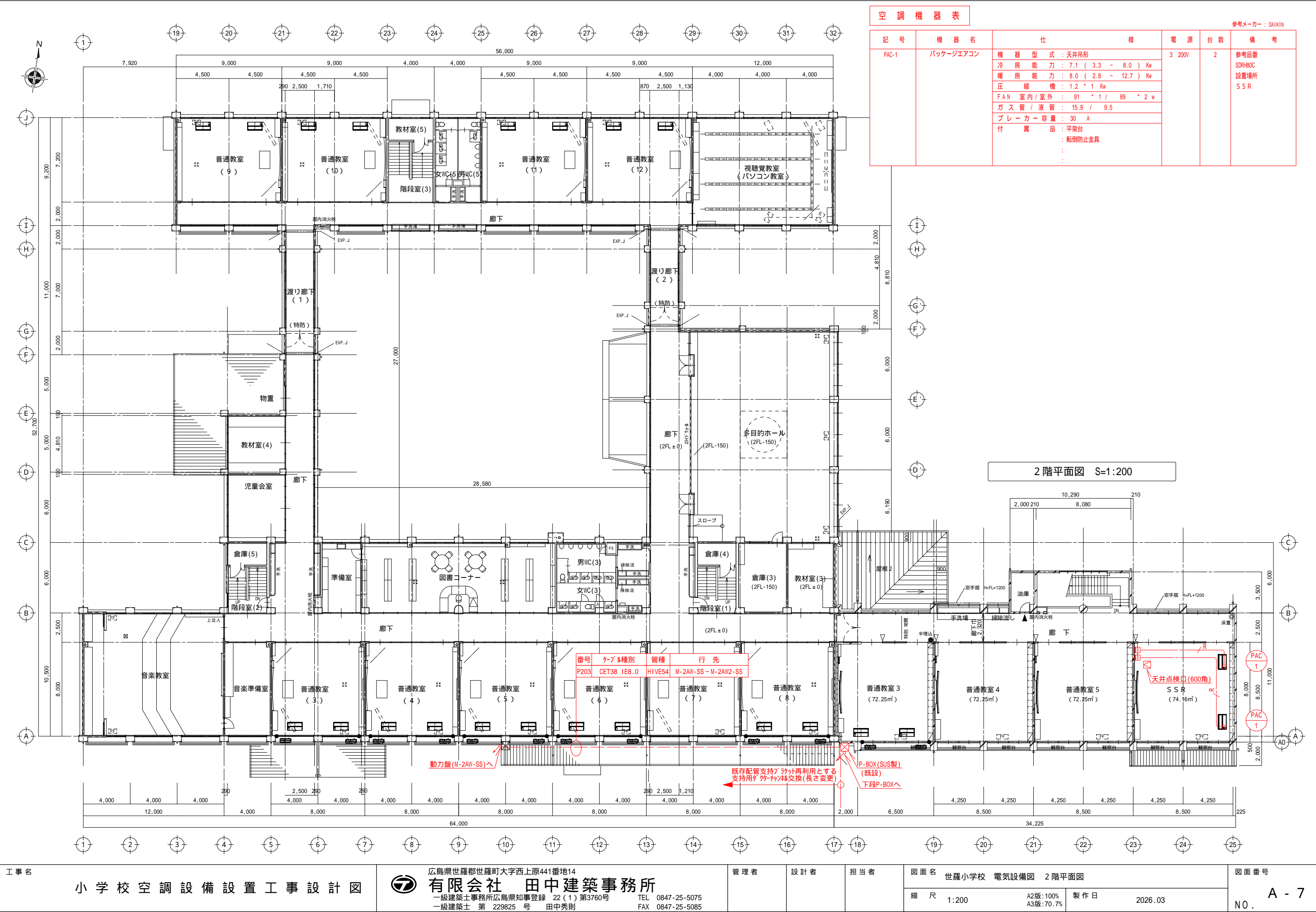
【 凡 例 】
：空調設備工事部分を示す。



1 階工事箇所平面図 S:1/350







空調機器表

参考メーカー：DAIKIN					
記号	機器名	仕様	電源	台数	備考
PAC-1	パッケージエアコン	機器型式：天井吊形	3 200V	2	参考品番 SDR80C 設置場所 SSR
		冷房能力：7.1 (3.3 ~ 8.0) Kw			
		暖房能力：8.0 (2.8 ~ 12.7) Kw			
		圧縮機：1.2 * 1 Kw			
		FAN室内/室外：91 * 1 / 89 * 2 W			
		ガス管/液管：15.9 / 9.5			
		ブレーカー容量：30 A			
		付属品：平架台			
		：転倒防止金具			
		：			
		：			

2階平面図 S=1:200

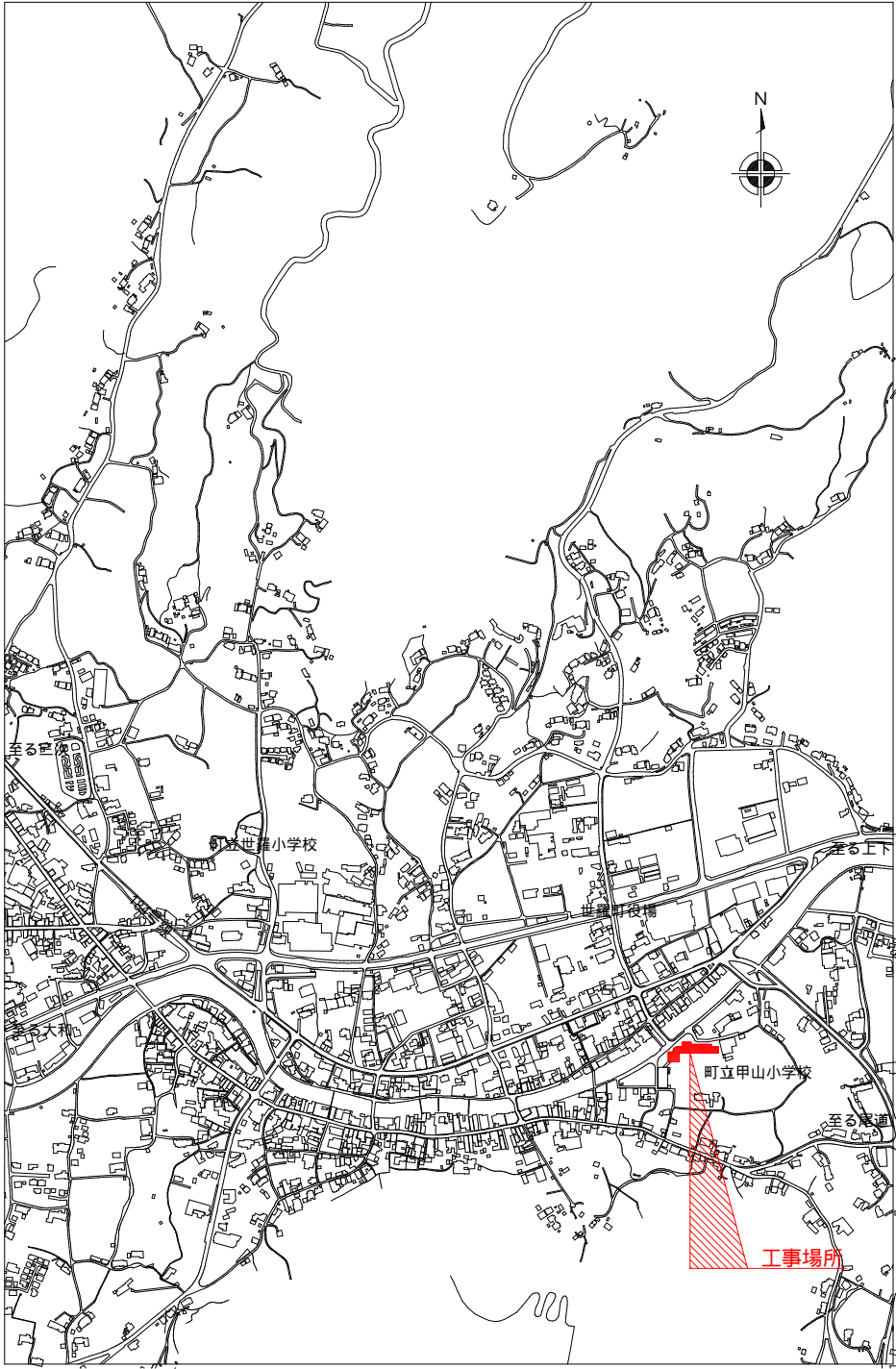
番号	ケーブル種別	管種	行先
P203	CET38 IE8.0	HIVE54	M-2AW-SS ~ M-2AW2-SS

動力盤(M-2AW-SS)へ

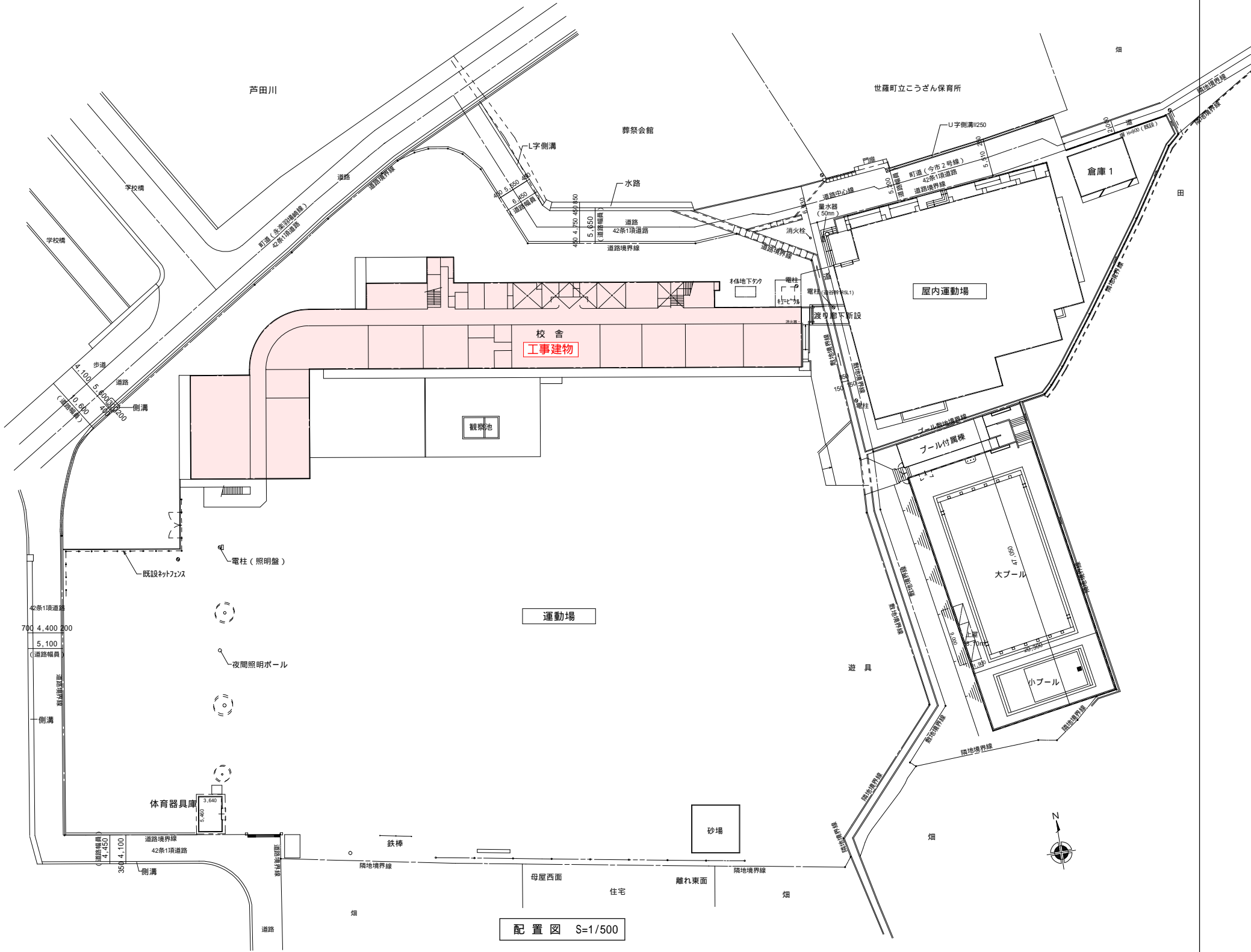
既存配管支持ブラケット再利用とする
支持用ケーブル交換(長さ変更)

P-BOX(SUS製)
(既設)
下段P-BOXへ

天井点検口(600角)
SSR
(74.16㎡)



付近見取図



配置図 S=1/500

工事名

小学校空調設備設置工事設計図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 甲山小学校 空調設備図 付近見取図・配置図

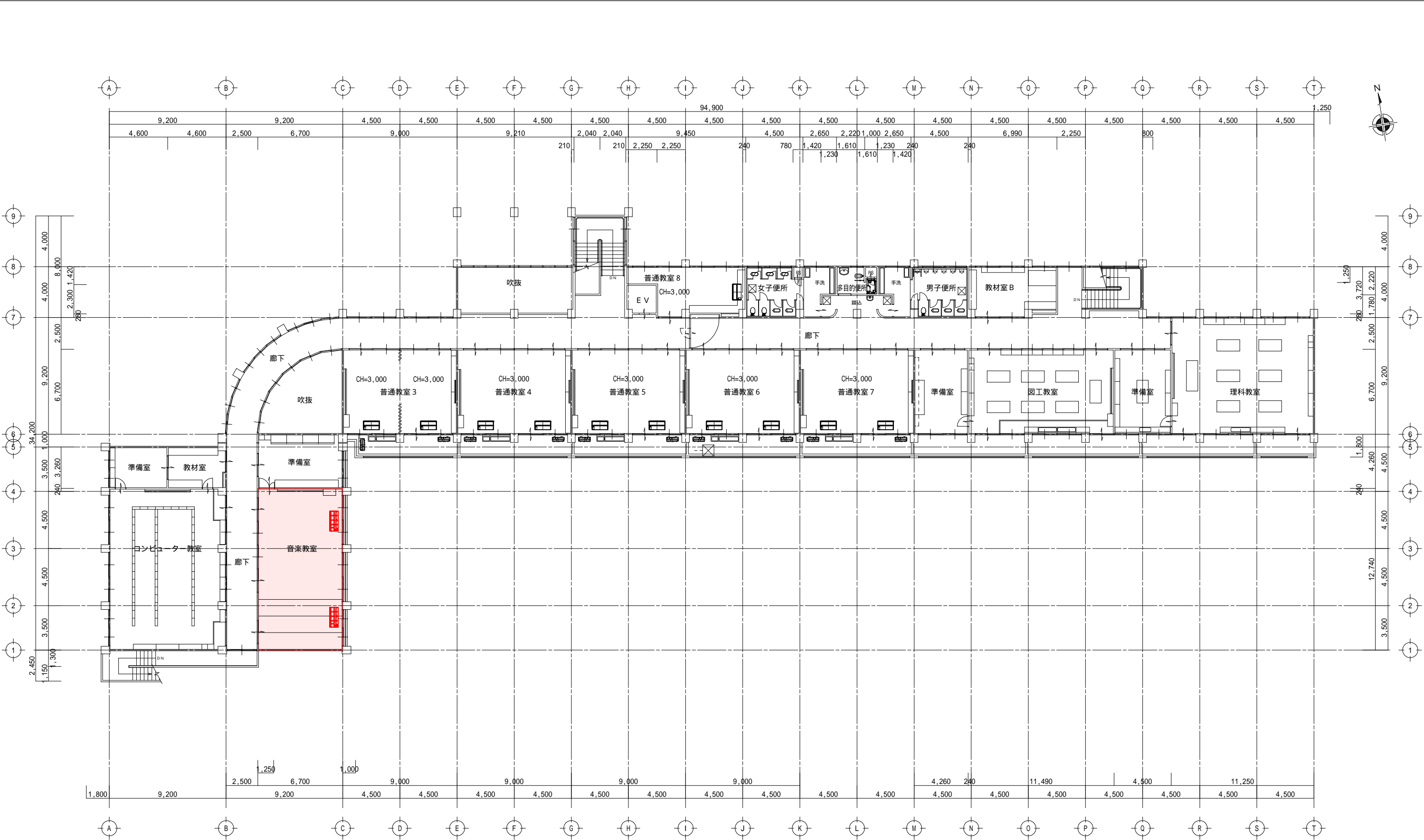
縮尺 1:500

A2版:100%
A3版:70.7%

製作日 2026.03

図面番号

B - 1
NO.



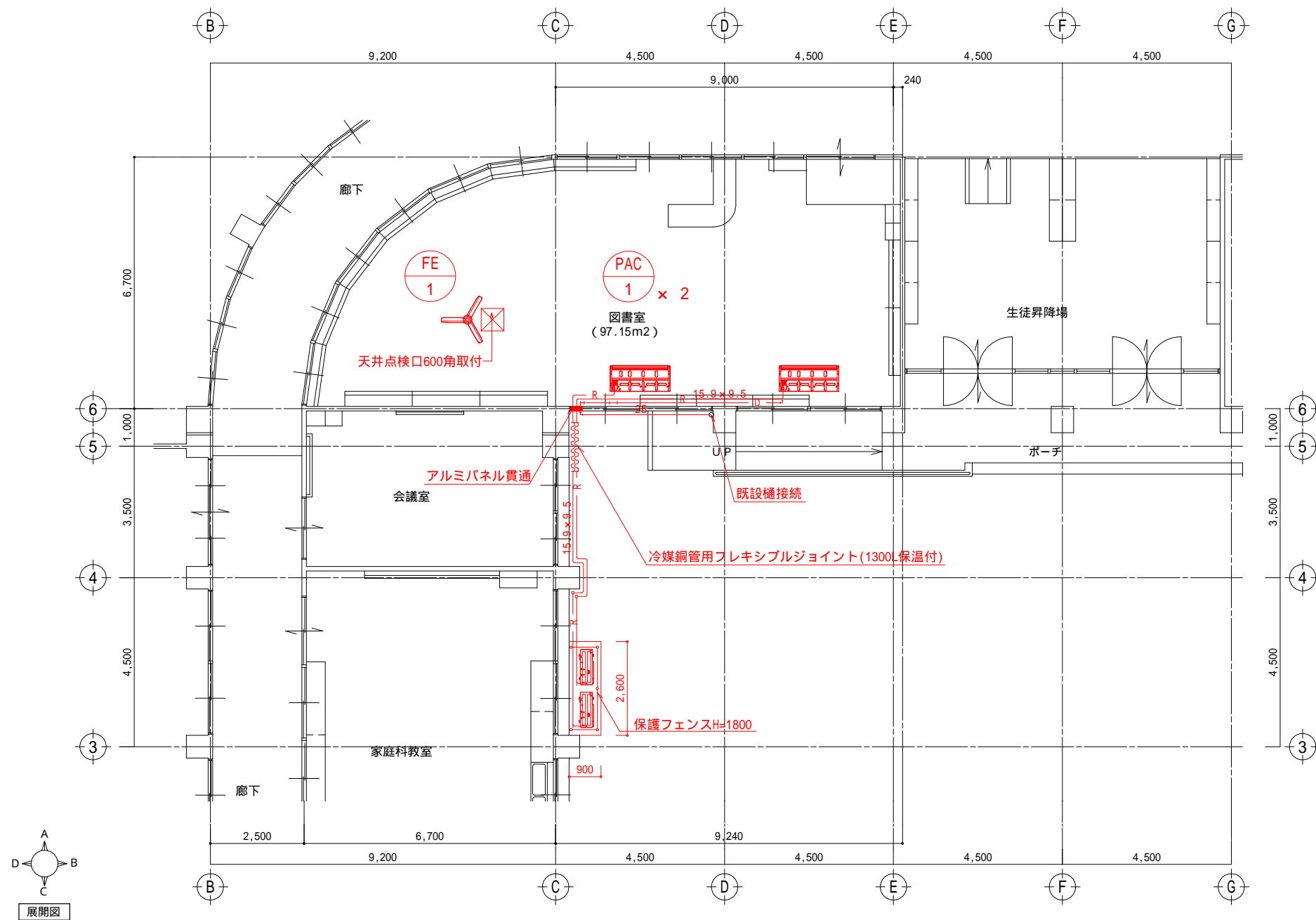
【 凡 例 】

: 空調設備工事部分を示す。

2 階平面図 S:1/200

工 事 名	小 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図	 広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図面名	甲山小学校 空調設備図 2階工事箇所平面図		図面番号
						縮 尺	1:200	A2版:100% A3版:70.7%	製作日

B - 3
N0.



1 階平面図 S=1/100

【 特 記 】

- ・空調室内機取付の際、既設天井開口500角穴あけ及び室内機取付後復旧とする。(2ヶ所)

特記

1. 外壁塗装仕上・1 階音楽教室の壁、天井仕上・2 階図書室の天井仕上材の
アスベスト含有分析調査を行うこと。(計4 検体)
アスベスト含有調査の結果が含有ありの場合、撤去作業及び処分方法については、
関係法令に従い適切に必要な措置を講じること。
また、工事の金額変更については工事完成時に増減変更を行います。

工 事 名

小 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1) 第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管 理 者

設 計 者

担 当 者

図 面 名 甲 山 小 学 校 空 調 設 備 図 1 階 平 面 図 (図 書 室)

縮 尺 1:100

A2版:100%
A3版:70.7%

製 作 日 2026.03

図面番号

B - 4
NO.

換気機器表

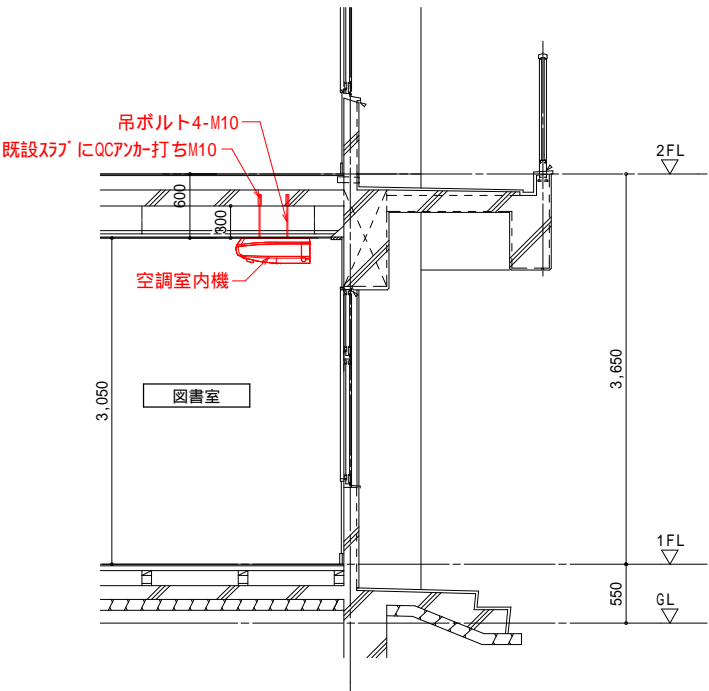
参考メーカー：MITSUBISI

記号	機器名	仕様	電源・容量	台数	備考
EF-1	サーキュレーションファン	機器型式：	1 100V	1	参考品番 C140-YC 設置場所 図書室
		呼び径：1400			
		風量：13400 CMH			
		静圧：Pa			
		付属品：速度調節器			

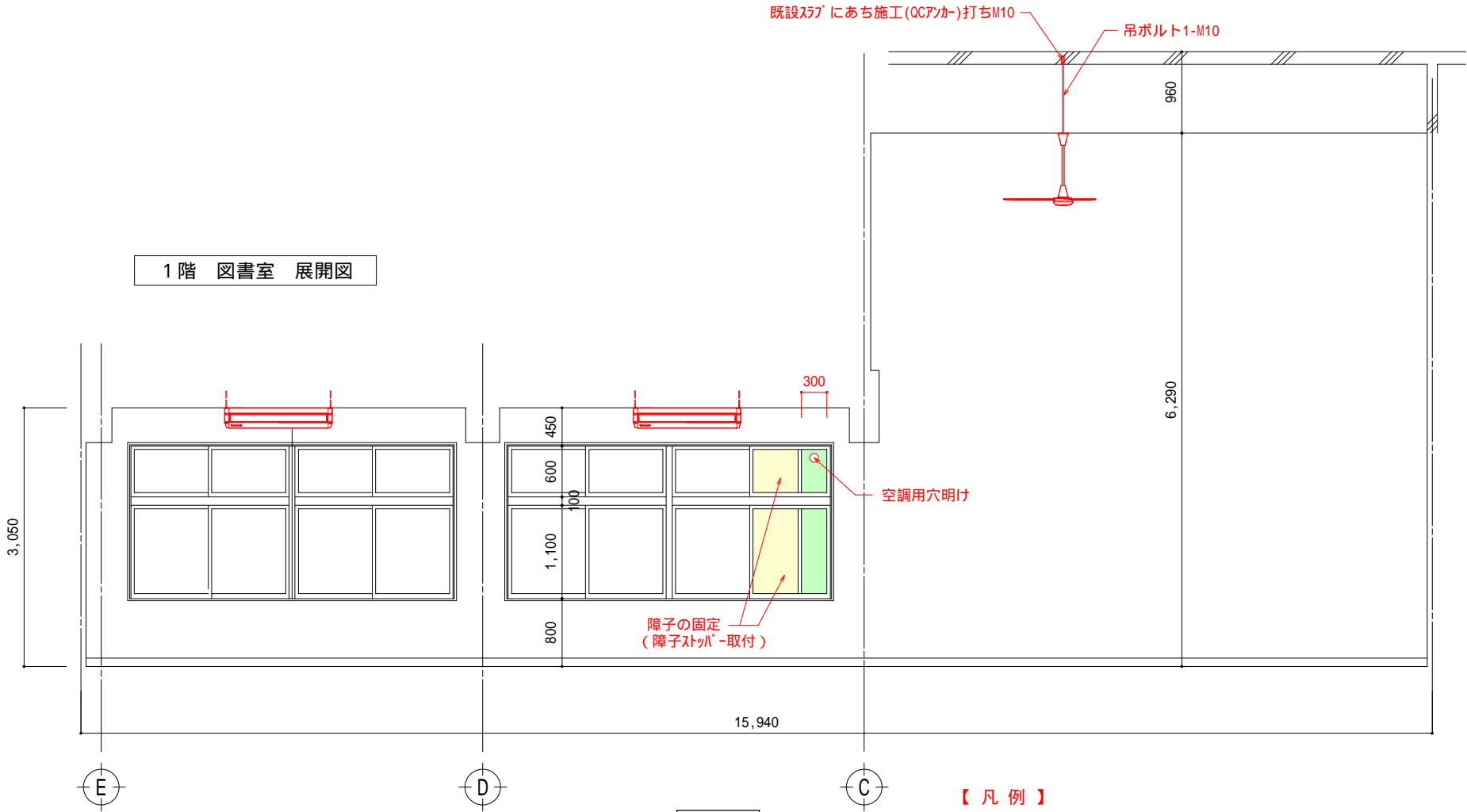
空調機器表

参考メーカー：DAIKIN

記号	機器名	仕様	電源	台数	備考
PAC-1	パッケージエアコン	機器型式：天井吊形	3 200V	2	参考品番 SDRH112C 設置場所 図書室
		冷房能力：10.0 (4.5 ~ 11.2) Kw			
		暖房能力：11.2 (4.0 ~ 15.8) Kw			
		圧縮機：1.9 * 1 Kw			
		FAN 室内 / 室外：150 * 1 / 89 * 2 w			
		ガス管 / 液管：15.9 / 9.5			
		ブレーカー容量：30 A			
		付属品：平架台 ：転倒防止スリッパ-			



空調機取付参考図 S=1/50

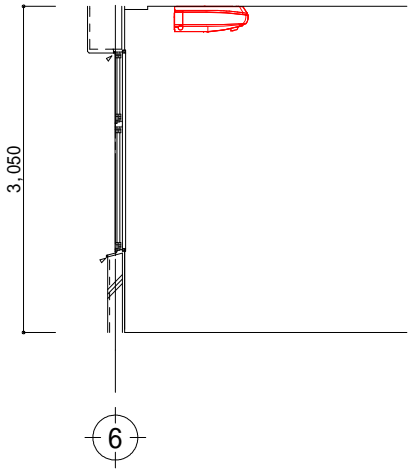


C 面

【 凡 例 】

透明強化硝子 t = 3撤去処分後、アルミ® 枠 t = 3取付 (® 枠止めシーリング)

透明強化硝子 t = 3撤去処分後、透明強化硝子 t = 3取付 (硝子止めシーリング)



D 面

工事名

小学校空調設備設置工事設計図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 甲山小学校 空調設備図 機器表・展開図 (図書室)

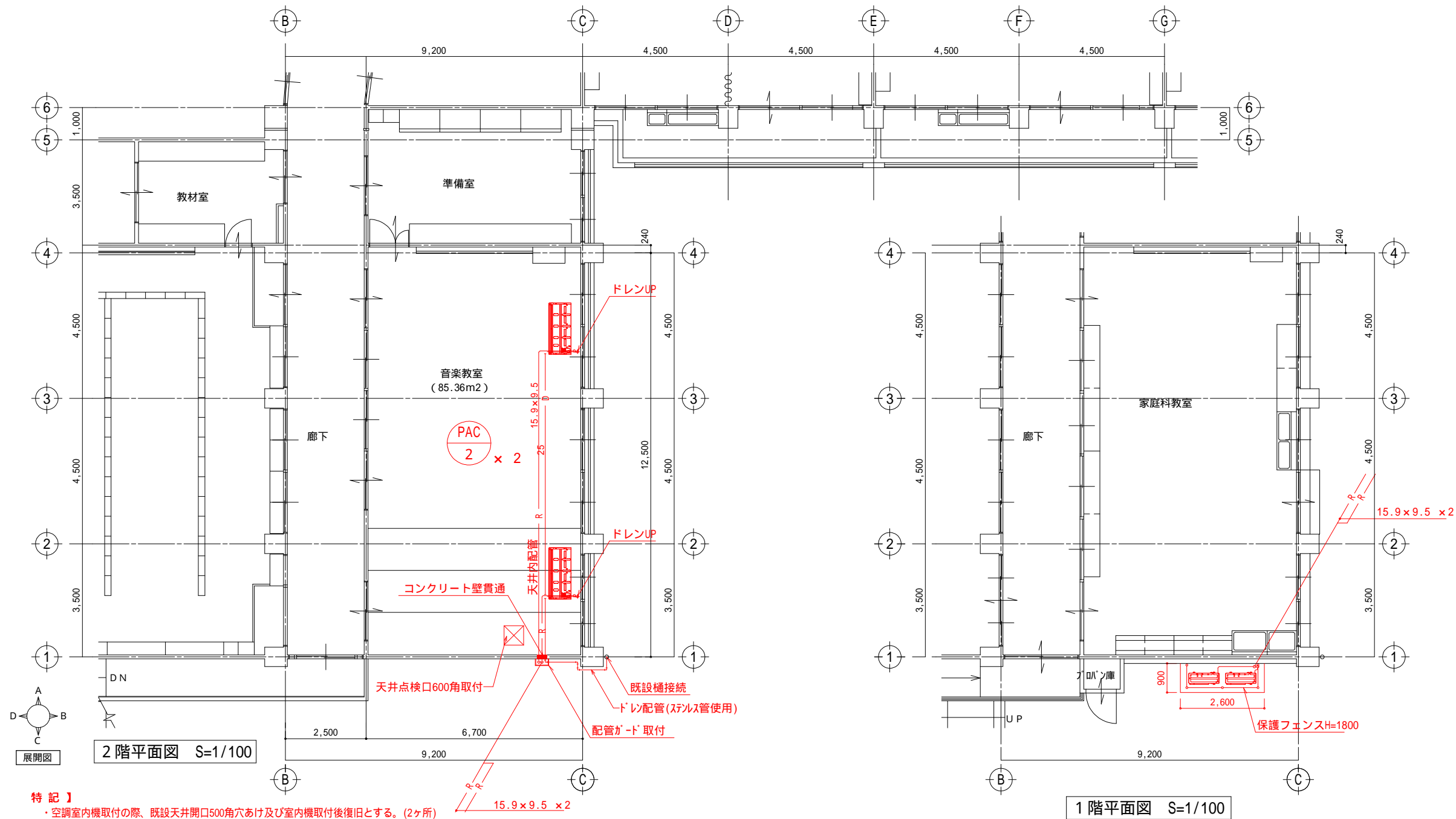
縮 尺 1:50

A2版:100%
A3版:70.7%

製作日 2026.03

図面番号

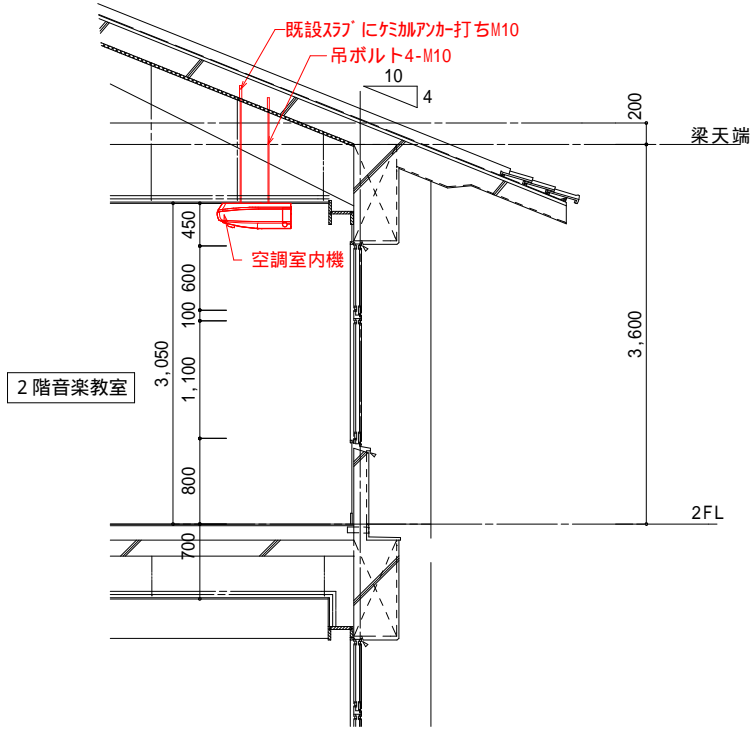
B - 5
NO.



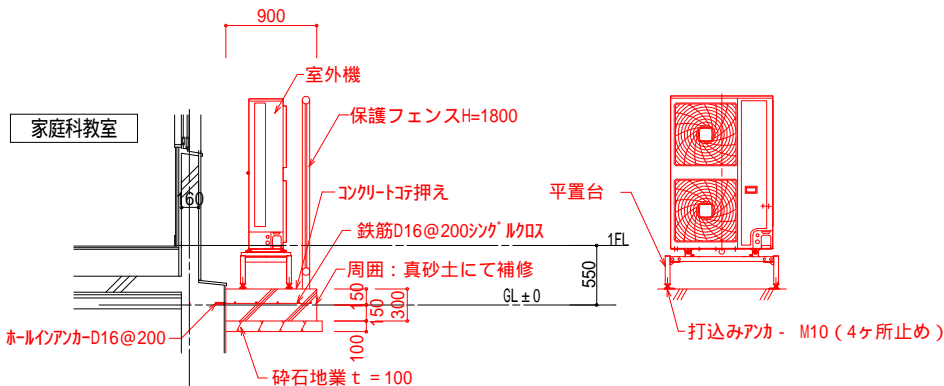
空調機器表

参考メーカー：DAIKIN

記号	機器名	仕様	電源	台数	備考
PAC-2	パッケージエアコン	機器型式：天井吊形	3 200V	2	参考品番 SDRH112C 設置場所 音楽教室
		冷房能力：10.0 (4.5 ~ 11.2) Kw			
		暖房能力：11.2 (4.0 ~ 15.8) Kw			
		圧縮機：1.9 * 1 Kw			
		FAN 室内/室外：150 * 1 / 89 * 2 w			
		ガス管/液管：15.9 / 9.5			
		ブレーカー容量：30 A			
		付属品：平架台 ：転倒防止金具			

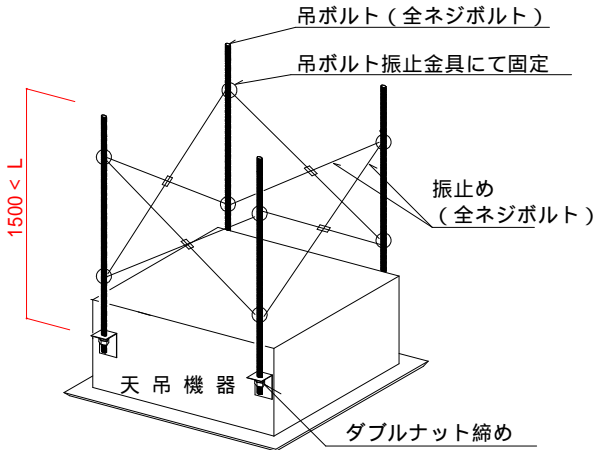
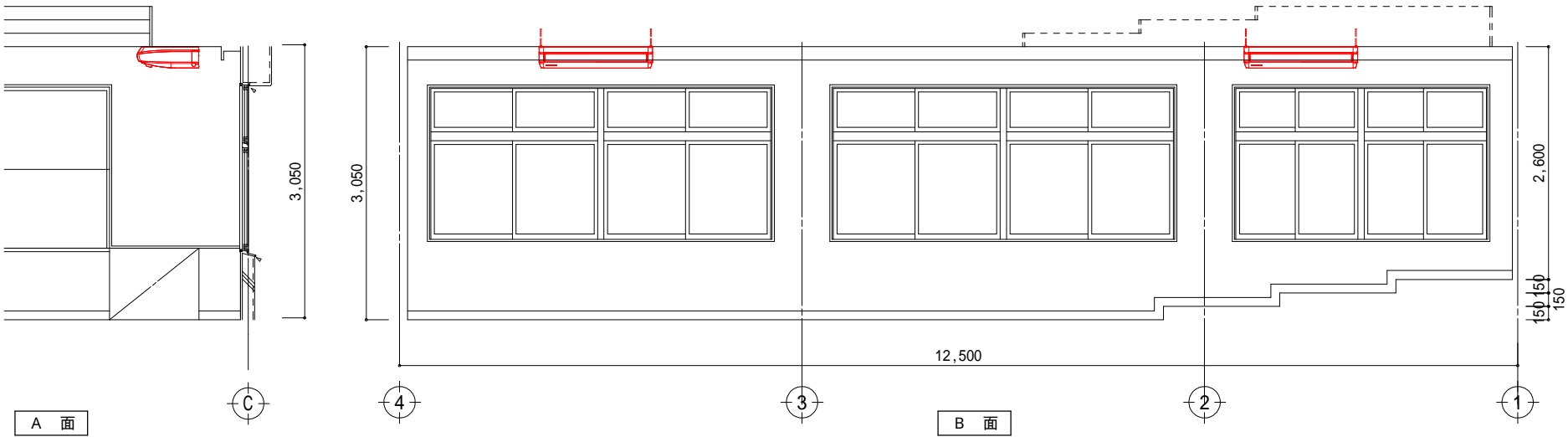


空調機取付参考図 S=1/50



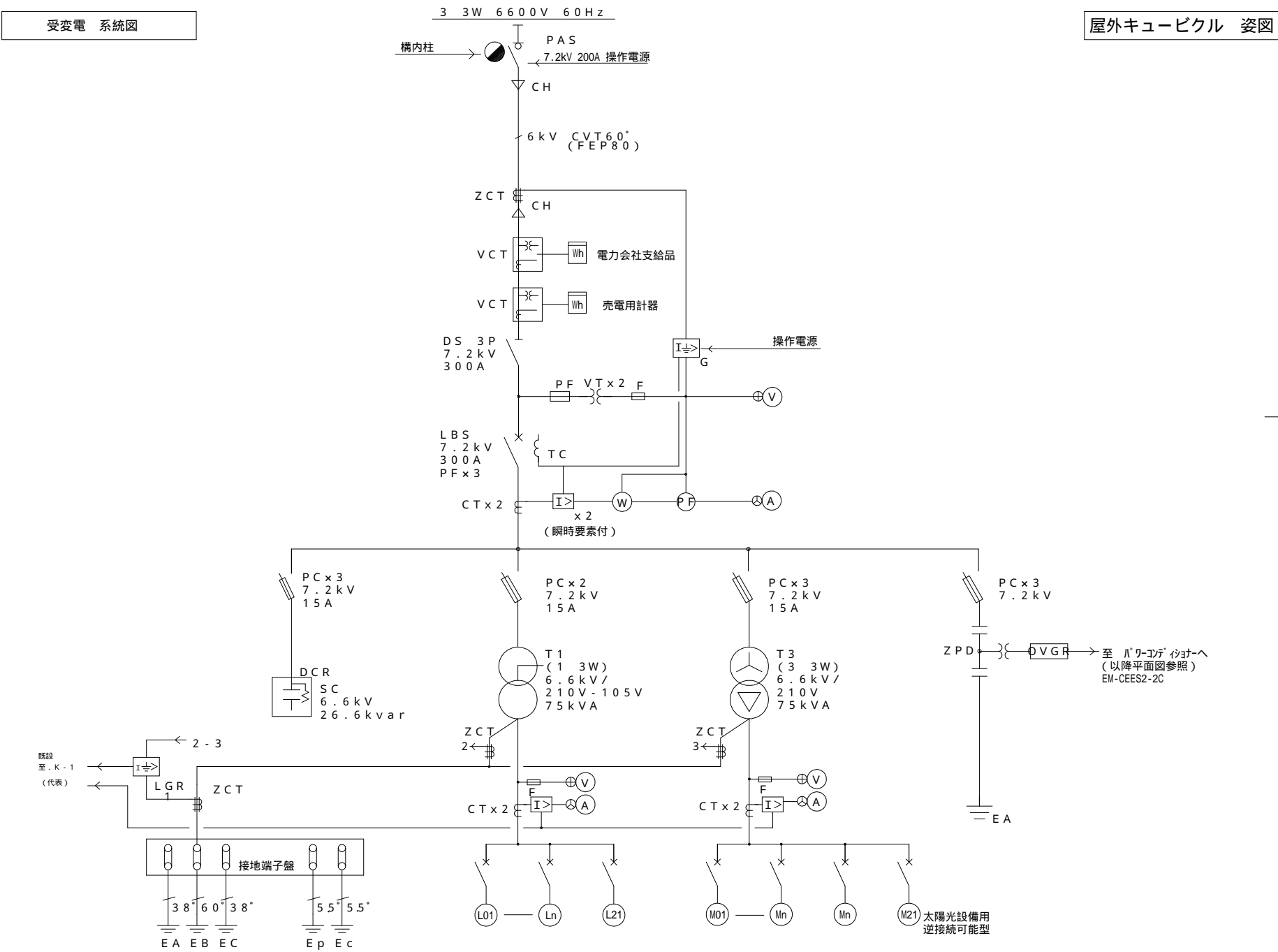
室外機基礎図 S：1/50 (図書室・音楽教室)

2階 音楽教室 展開図

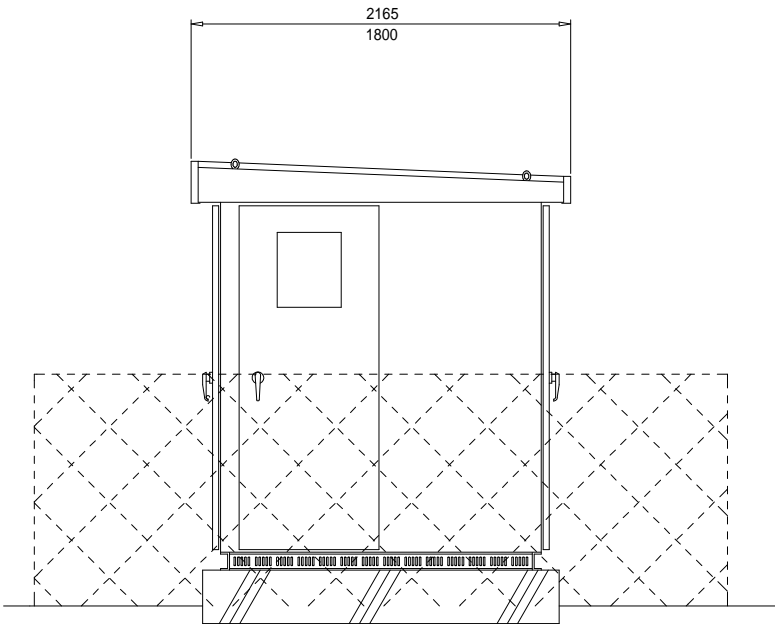
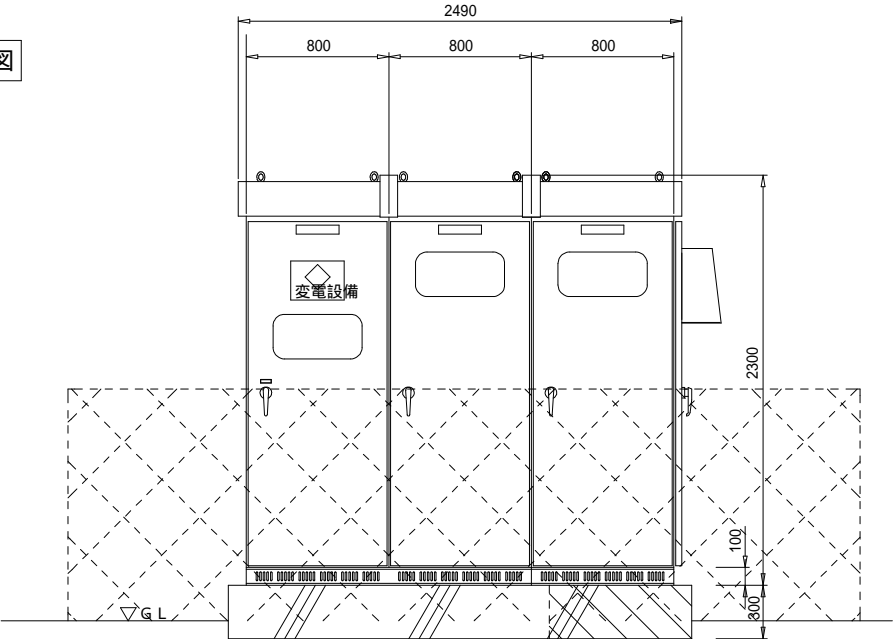


室内機振止め防止施工参考図 【 共通 】

受変電 系統図



屋外キュービクル 姿図



- (注記) 1, キュービクル形状及び寸法は参考とする。
2, キュービクル前面扉にはF L 6 W×1 灯 (タンブラスイッチ付) を設ける事。
3, 裏面に換気扇 (サーモスイッチ付) を1 台設ける事。
4, キュービクル用コンクリート基礎及び柵は建築工事とする。
5, キュービクルは耐塩塗装とする。
6, キュービクルベースは亜鉛ドブ付けの上耐塩塗装とする。
7, 既設キュービクルはP C B 等の有無を確認した上で廃棄とする。

配電盤 リスト

配電盤 名 称	幹 線 名 称	容 量 (kVA)	MCB			幹 線 サ イ ズ	負 荷 名 称
			P	AF	AT		
電	L 0 1	29.7	3	225	175	CVT100	LM-1A
	L 0 2	20.8	3	150	125	CVT60	LM-1B
	L 0 3	20.4	3	150	125	CVT60	LM-1C
	L 0 4	15.0	3	100	100	CVT38	既設体育館
灯	L 2 1	50.8	3	225	175	EM-CET100	LM-2-1 (新設体育館)
	予		3	225	150	予 備	
	計	136.7					

配電盤 名 称	幹 線 名 称	容 量 (kW)	MCB			幹 線 サ イ ズ	負 荷 名 称
			P	AF	AT		
動	M 0 1	0.8	3	50	30	CV5.5-4C	LM-1A
	M 0 2	15.0	3	100	100	CVT38	空調機
	M 0 3	7.5	3	100	75	CVT22	LM-1C
	M 0 4	5.5	3	50	50	FP8-4C	消火栓ポンプ
力	M 0 5	18.5	3	150	125	CVT60	E L V制御盤
	M 0 6	-	3	50	30	-	予備
	M 0 6	-	3	225	175	EM-CET60	M-1AW2-KS
	M 2 1	41.9	3	225	175	EM-CE100	LM-2-1 (新設体育館)
盤	M 2 3	9.9	3	225	150	CVT38	多目的スペース空調機
	計	104.1					

工事名

小 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 甲 山 小 学 校 電 気 設 備 図 高 圧 単 線 結 線 図

縮 尺 A2版:100%
A3版:70.7%

製 作 日 2026.03

図面番号

B - 8
N O .

2

標準接続図

-

AC 1 3W 210V-105V

AC-GC 1 3W 210V-105V

AC-GC-DC 1 2W

非常照明

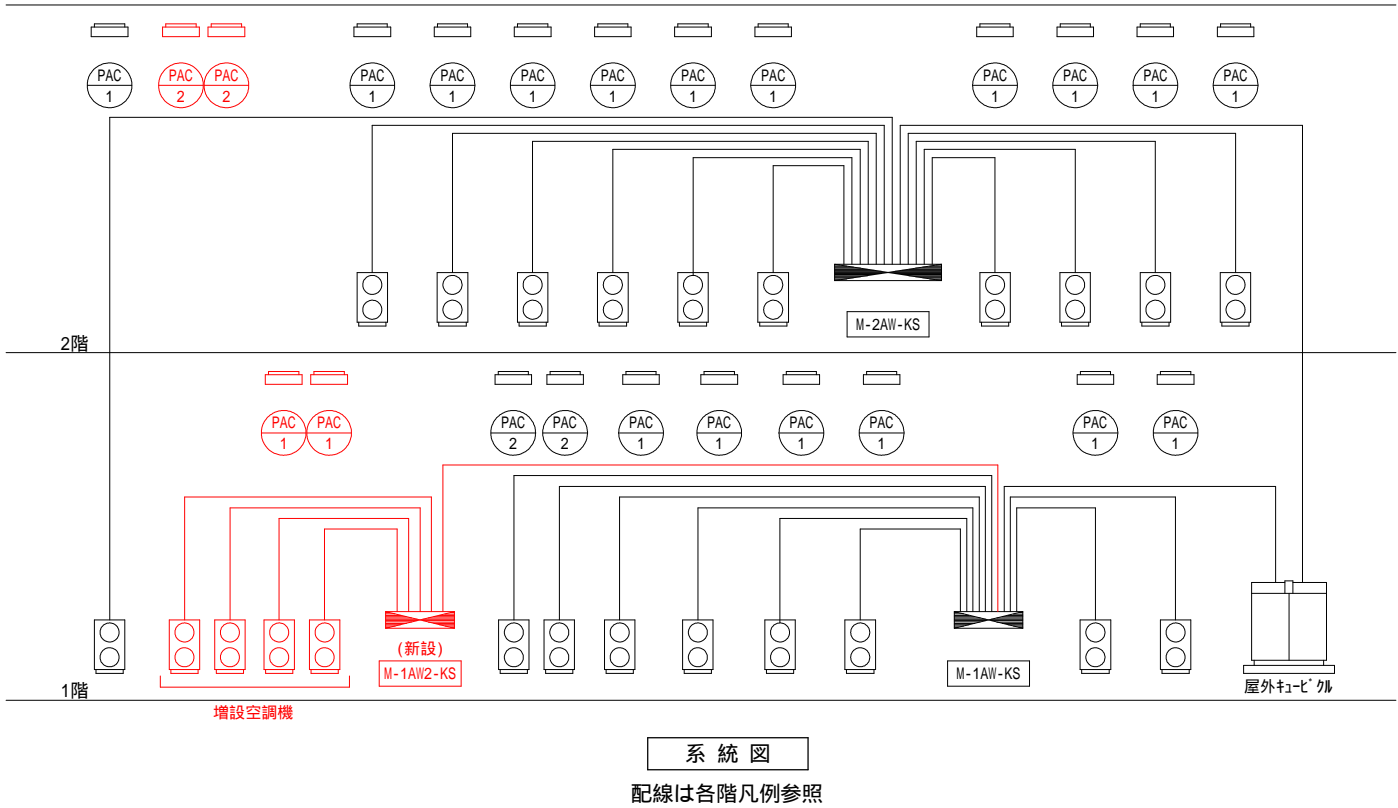
凡 例

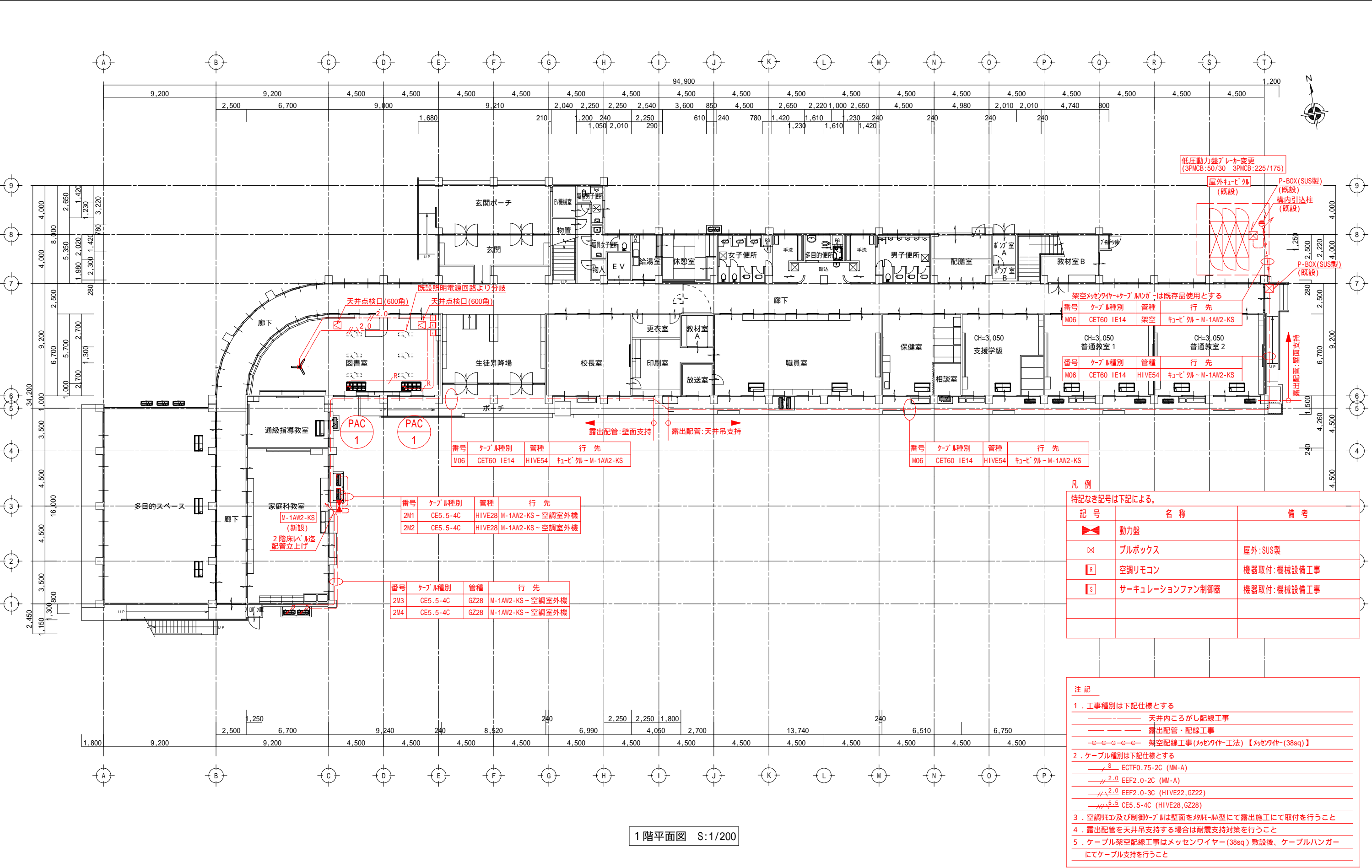
□ 今回工事範囲

分枝回路欄の種類	回路番号
1 MCB 2P1Eタイプ	10n AC/GAC/GEC1 100V 照明回路
2 MCB 2P2Eタイプ	20n AC/GAC/GEC1 200V 照明回路
2E ELCB 2P2Eタイプ	30n AC/GAC/GEC1 100V コント回路
	40n AC/GAC/GEC1 200V コント回路
70n AC/GAC/GEC1 100V 単相動力回路	
80n AC/GAC/GEC1 200V 単相動力回路	
R 非常照明 - 非常動力負荷	非 AC 1 100V 非常灯A・B - 充電電源
伝 伝送ユニット	① AC1 100V 一般負荷
TU 非常照明 - 制御用T/U・非常照明ユニット(4回路用)	② AC1 200V 一般負荷
Mg 電磁接触器20A	③ GAC1 100V 保安負荷
27 不足電圧継電器	④ GAC1 200V 保安負荷
TU 非常照明 LED照明・蛍光灯調光T/U	
TU白300 T/U付調光ユニット(白熱灯300W用)	傍記記号は下記による。
TU白500 T/U付調光ユニット(白熱灯500W用)	E... ELCB回路 TM... タイマ回路
TU白800 T/U付調光ユニット(白熱灯800W用)	R... 非常点滅区分(中央制御)
TU白1500 T/U付調光ユニット(白熱灯1500W用)	RA... 非常点滅区分(局所制御)

その他

空 調 機 器 表		参考メーカー : DAIKIN			
記 号	機 器 名	仕 様	電 源	台 数	備 考
PAC-2	パッケージエアコン	機 器 型 式 : 天井吊形	3 200V	2	参考品番 SDRH112C 設置場所 音楽教室
		冷 房 能 力 : 10.0 (4.5 ~ 11.2) Kw			
		暖 房 能 力 : 11.2 (4.0 ~ 15.8) Kw			
		圧 縮 機 : 1.9 * 1 Kw			
		FAN 室内 / 室外 : 150 * 1 / 89 * 2 W			
		ガ ス 管 / 液 管 : 15.9 / 9.5			
		ブ レ ー カ ー 容 量 : 30 A			
		付 属 品 : 平架台 : 転倒防止金具			





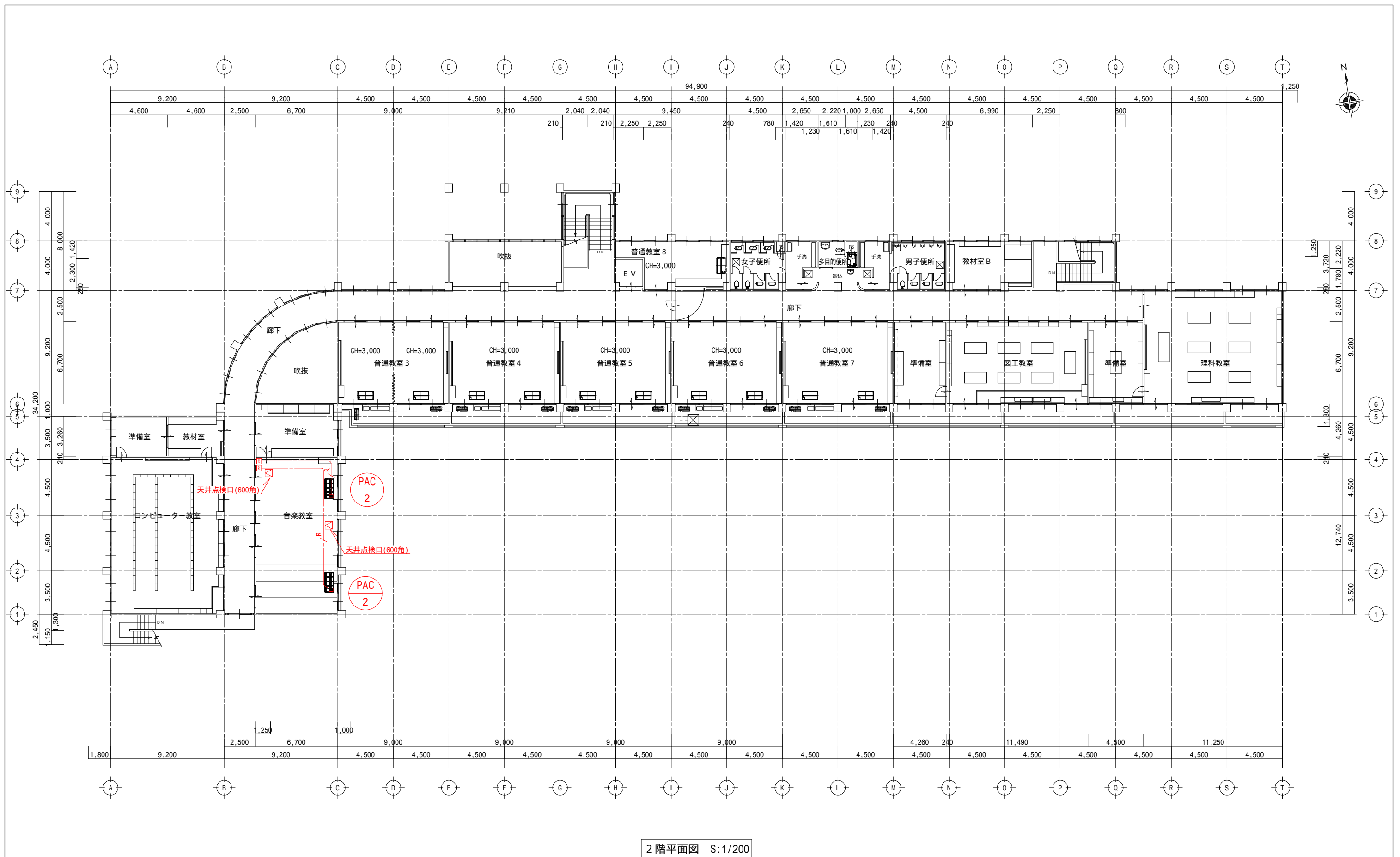
1 階平面図 S:1/200

凡 例

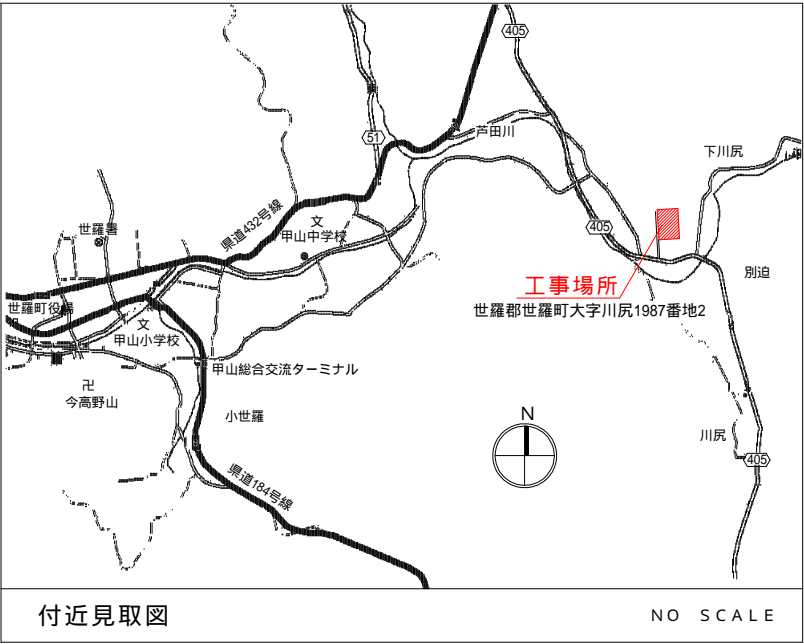
特記なき記号は下記による。

記 号	名 称	備 考
⬢	動力盤	
☒	ブルボックス	屋外:SUS製
Ⓜ	空調リモコン	機器取付:機械設備工事
Ⓢ	サーキュレーションファン制御器	機器取付:機械設備工事

- 注 記
1. 工事種別は下記仕様とする
- 天井内ころがし配線工事
 - 露出配管・配線工事
 - 架空配線工事(メッセンワイヤー工法)【メッセンワイヤー(38sq)】
2. ケーブル種別は下記仕様とする
- S ECTF0.75-2C (MM-A)
 - 2.0 EEF2.0-2C (MM-A)
 - 2.0 EEF2.0-3C (HIVE22,GZ22)
 - 5.5 CE5.5-4C (HIVE28,GZ28)
3. 空調リモコン及び制御ケーブルは壁面をメタレ-IA型にて露出施工にて取付を行うこと
4. 露出配管を天井吊支持する場合は耐震支持対策を行うこと
5. ケーブル架空配線工事はメッセンワイヤー(38sq)敷設後、ケーブルハンガーにてケーブル支持を行うこと

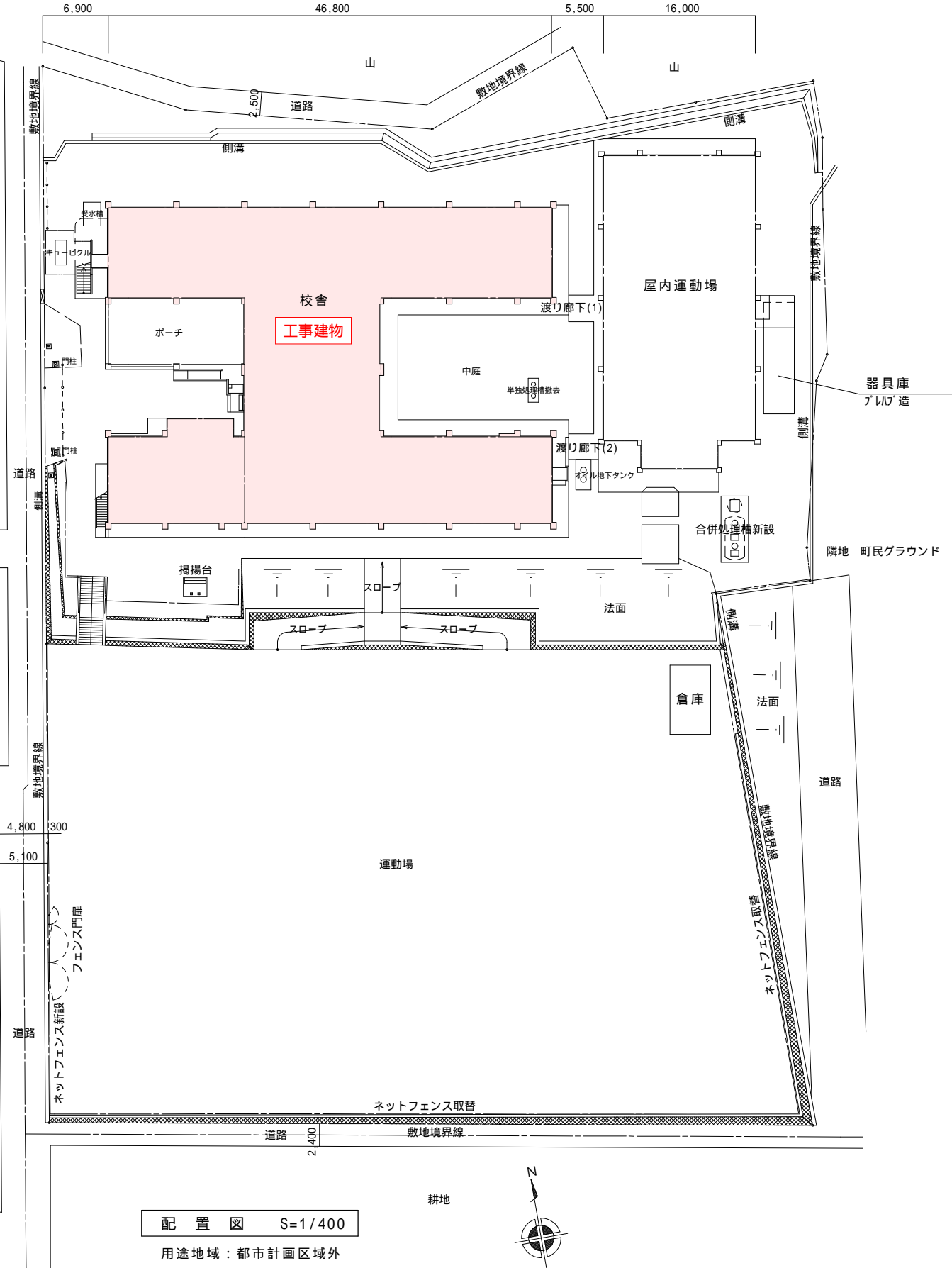
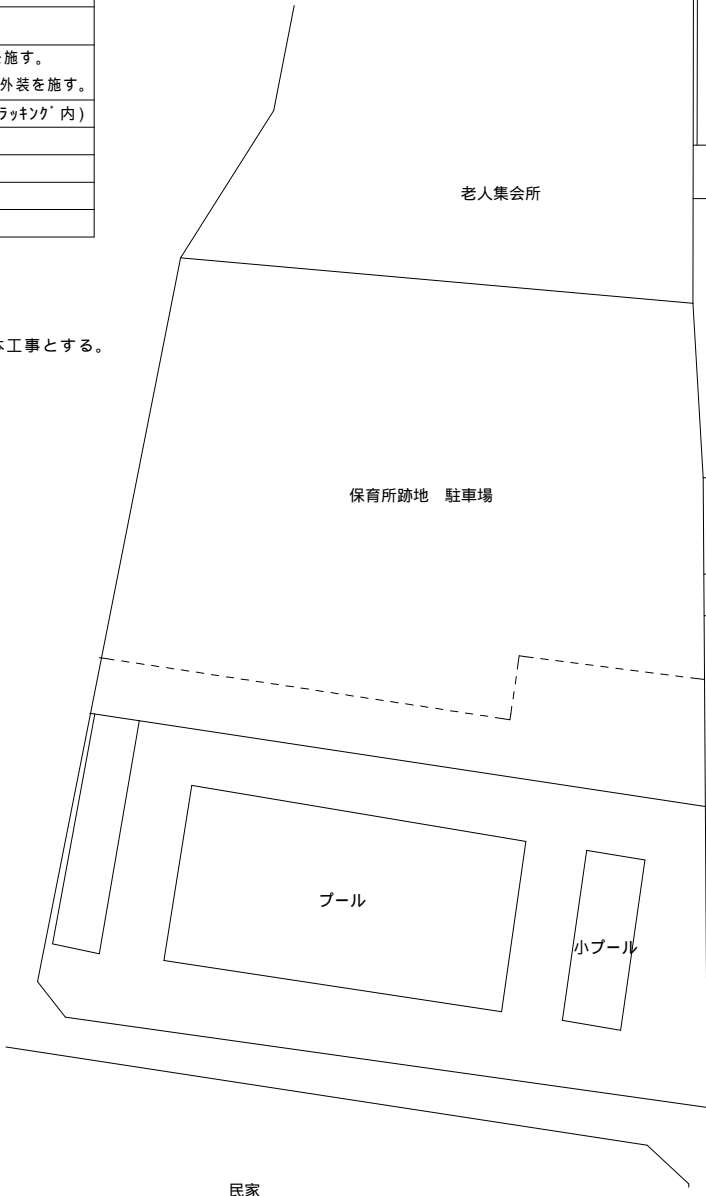


工 事 名	 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図 面 名 甲 山 小 学 校 電 気 設 備 図 2 階 平 面 図			図面番号 B - 11 NO.
					縮 尺 1:200	A2版:100% A3版:70.7%	製 作 日 2026.03	

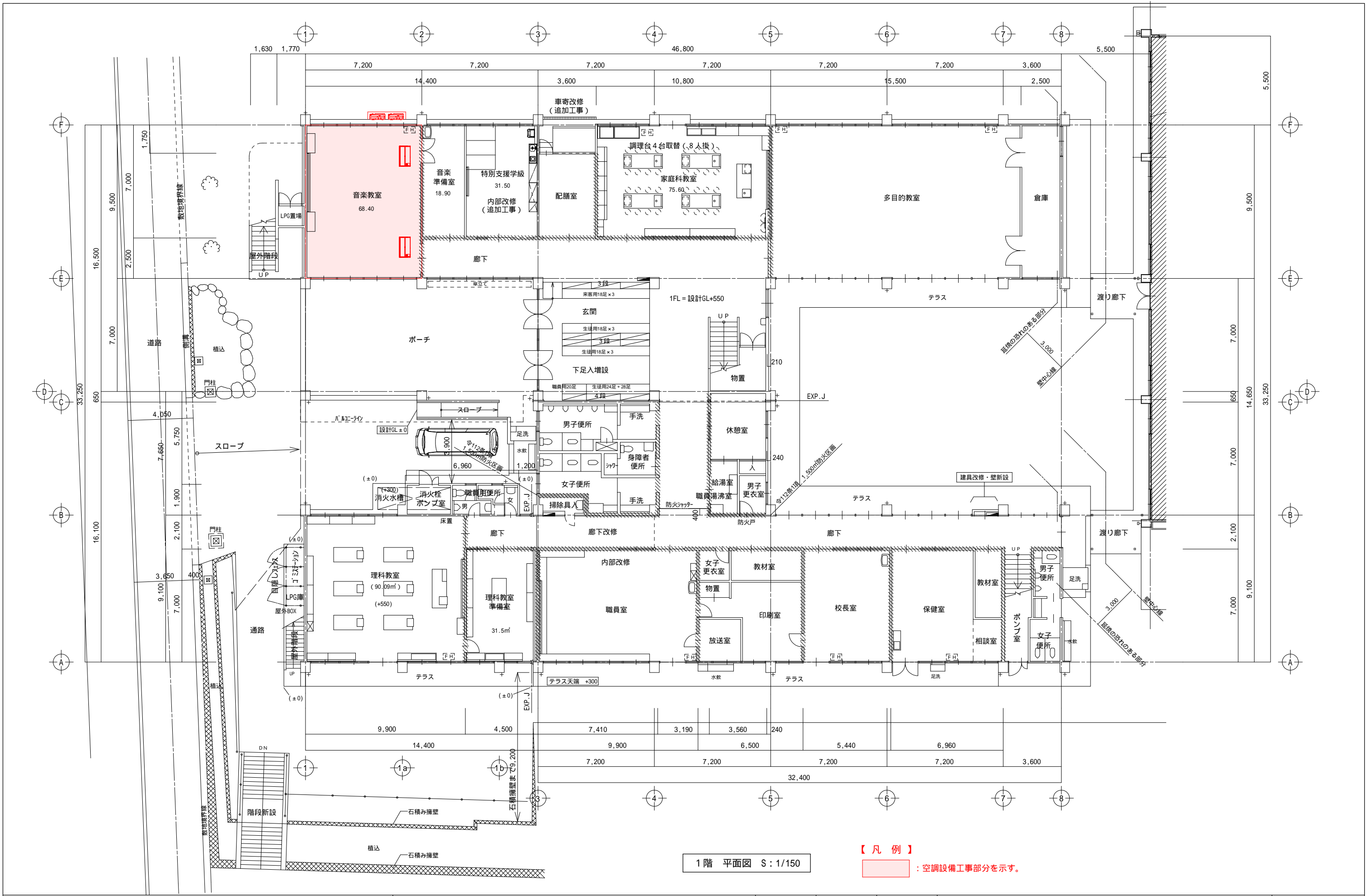


凡 例			
記 号	管 種	管 材	備 考
— R —	冷 媒 管	断熱材被服銅管 メーカー標準品:保温厚10t(液・ガス共)	屋内露出部は銅板ラッキングにて外装を施す。 屋外露出に関してはSUSラッキングにて外装を施す。
— D —	ド レ ン 管	硬質ポリ塩化ビニル管 (V P)	屋内隠蔽部及び屋外露出部 (SUSラッキング 内)
回	リ モ コ ン		
□	天 井 点 検 口	600 × 600	

- 【特 記 事 項】
- 1 . R ラッキングエアコンの能力表示はJIS条件による。(JIS B 8616)
 - 2 . 使用する冷媒はR410A及びR32とする。
 - 3 . 冷媒能力28.0Kw以下の機器はグリーン購入法適合品とする。
 - 4 . R ラッキングエアコンの屋外機への1次電源送りは電気工事とし、屋内～屋外機の操作線及び電源線は本工事とする。
 - 5 . 電源線、操作線はメーカー標準品とし、冷媒配管に共巻きする。

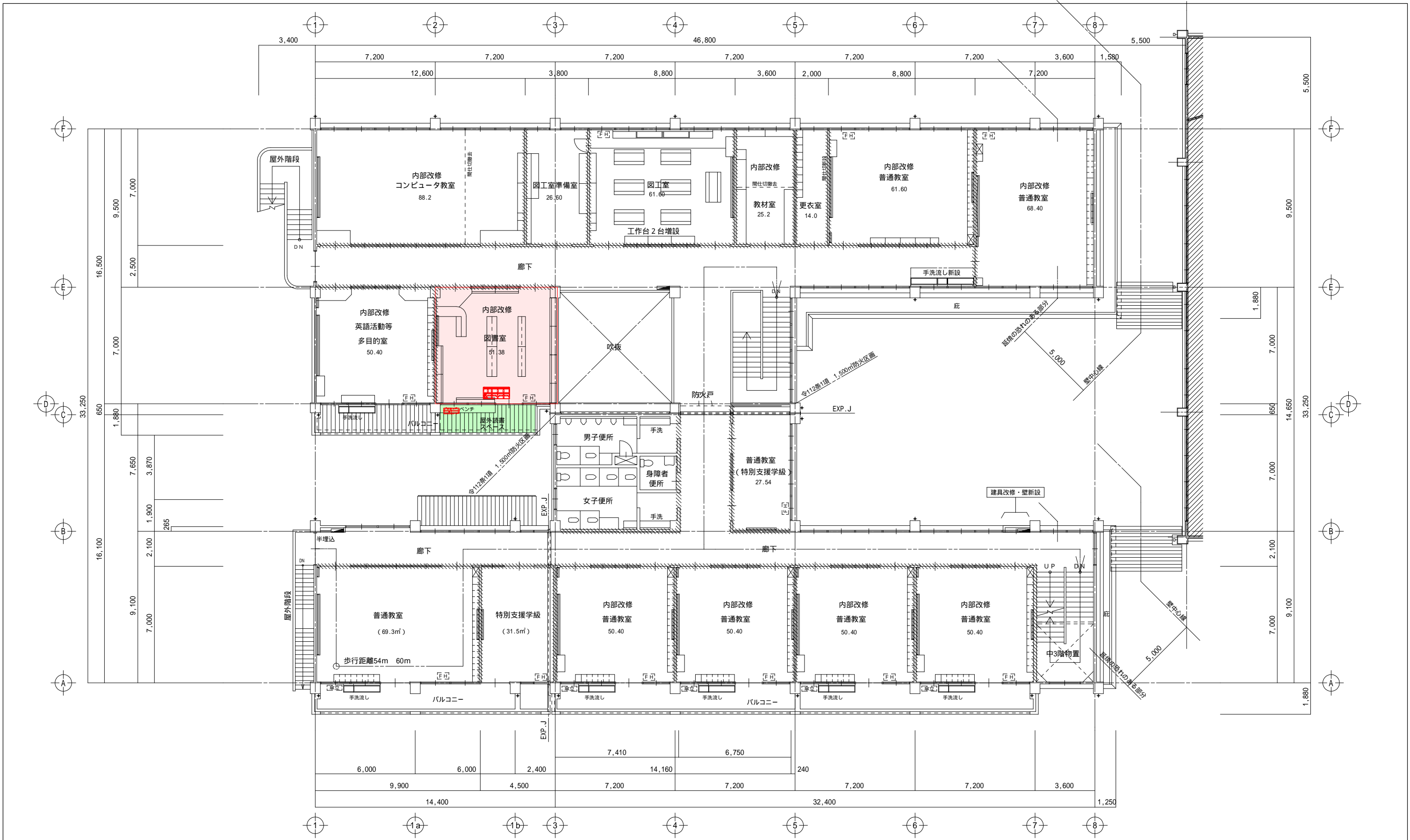


工 事 名	小 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図	 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 一級建築士 第 229825 号 田中秀則	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図 面 名	せらひがし小 学 校 空 調 設 備 図 付 近 見 取 図 ・ 配 置 図		図 面 番 号 C - 1 NO.
						縮 尺	1:400	A2版:100% A3版:70.7%	製 作 日 2026.03



1階 平面図 S: 1/150

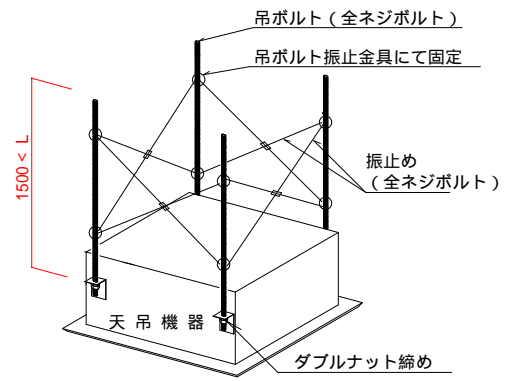
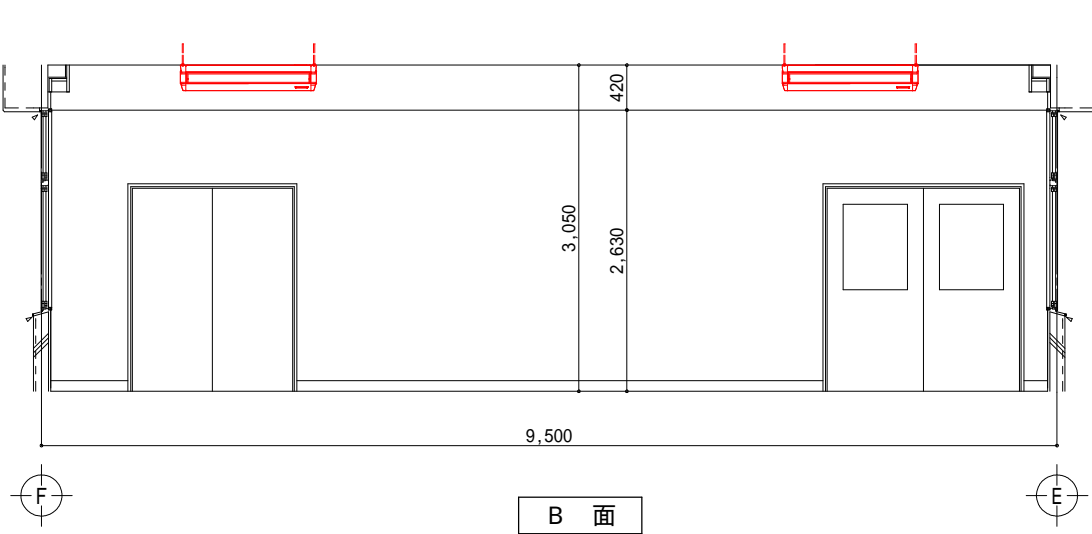
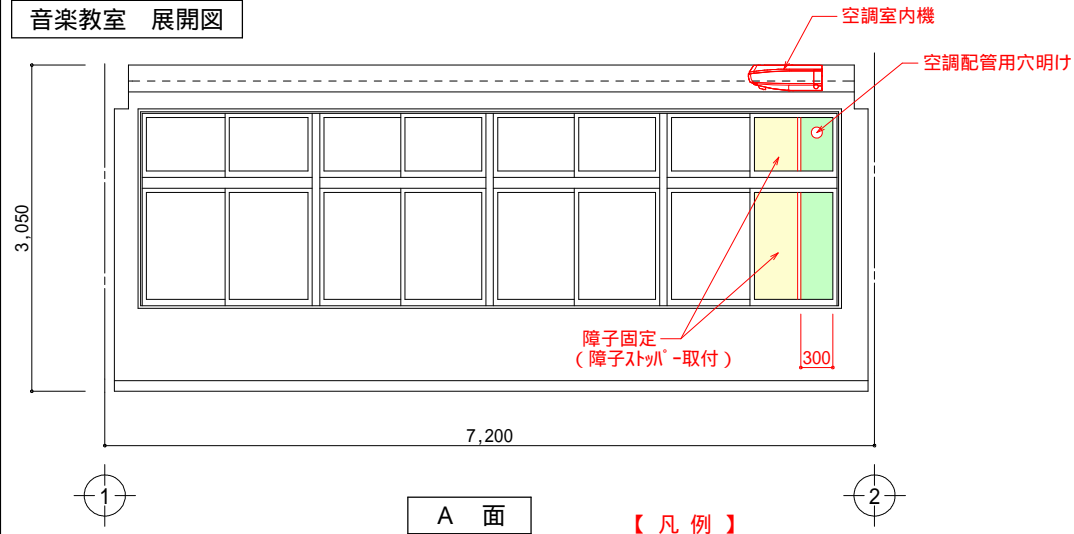
【凡例】
[Red Shaded Area] : 空調設備工事部分を示す。



2 階 平面図 S : 1/150

- 【 凡 例 】
- : 空調設備工事部分を示す。
 - : 既設木製ウッドデッキ・木製ベンチ撤去処分を示す。

音楽教室 展開図



室内機振止め防止施工参考図 【 共通 】

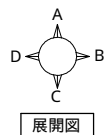
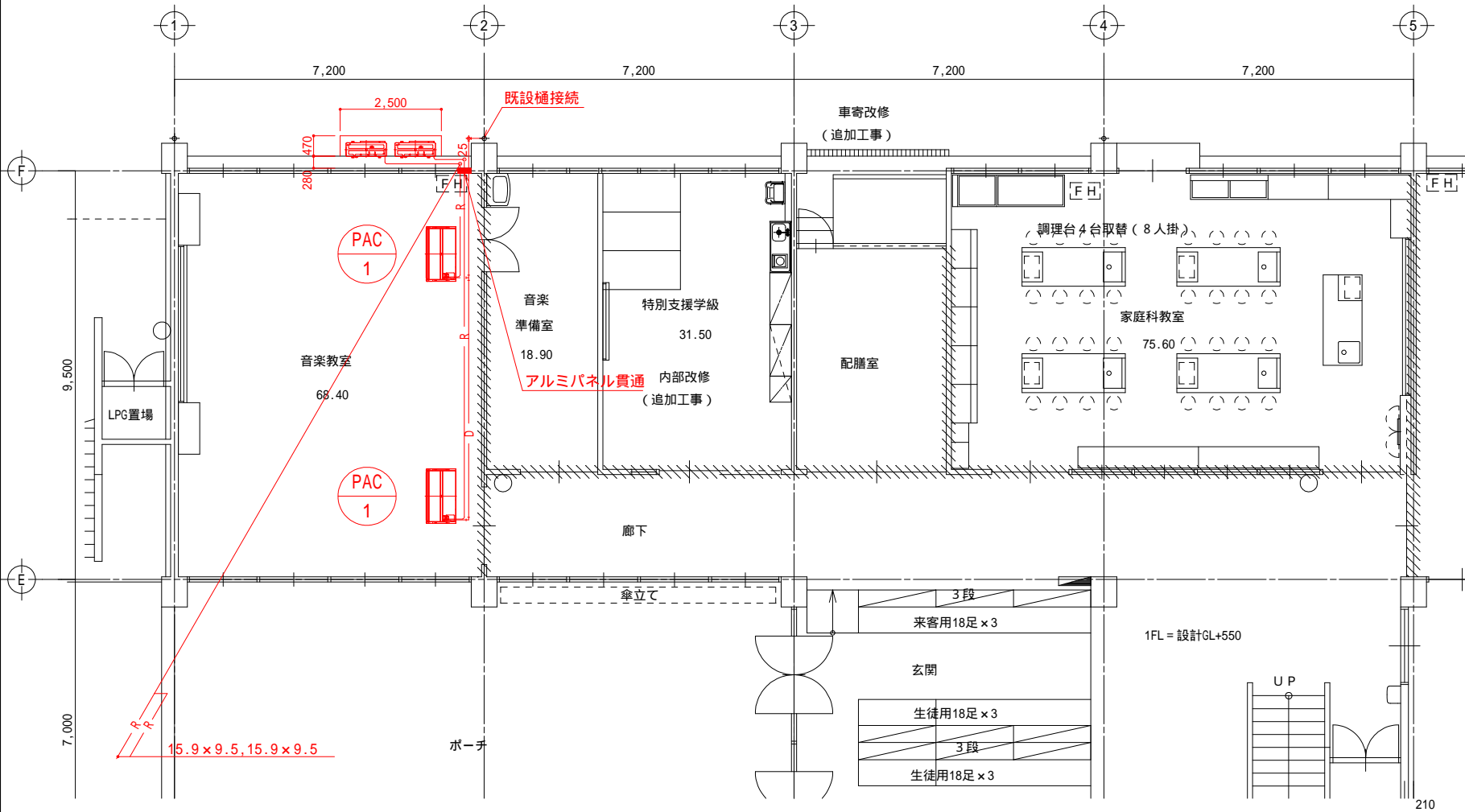
【 凡 例 】

- 透明強化硝子 t = 3撤去処分後、アルミ 枠 t = 3取付 (ハ 枠止めシ-リング)
- 透明強化硝子 t = 3撤去処分後、透明強化硝子 t = 3取付 (硝子止めシ-リング)

空 調 機 器 表

参考メーカー : DAIKIN

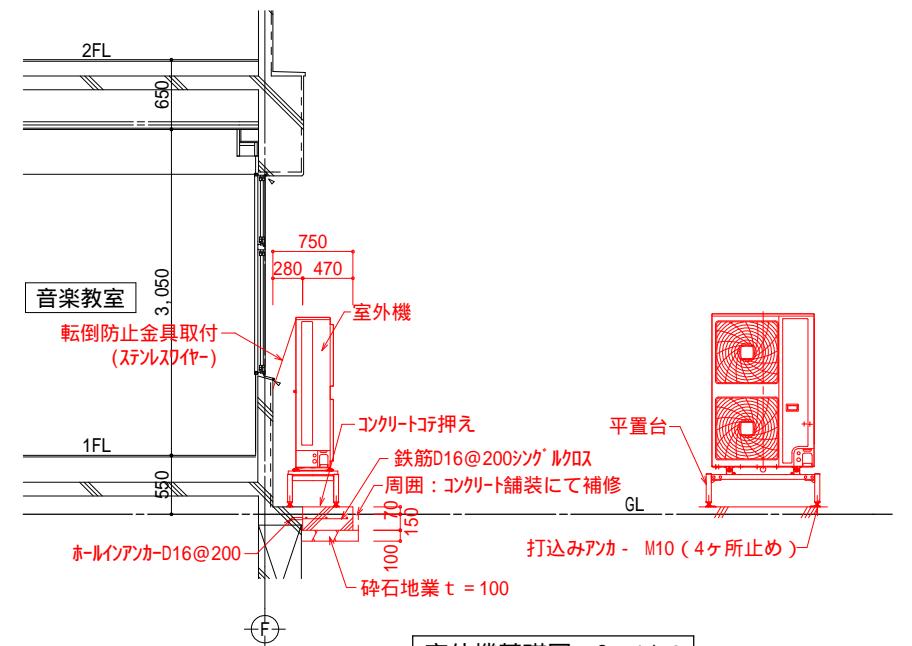
記 号	機 器 名	仕 様	電 源	台 数	備 考
PAC-1	パッケージエアコン	機 器 型 式 : 天井吊形	3 200V	2	参考品番 SDRH80C 設置場所 音楽教室
		冷 房 能 力 : 7.1 (3.3 ~ 8.0) Kw			
		暖 房 能 力 : 8.0 (2.8 ~ 12.7) Kw			
		圧 縮 機 : 1.2 * 1 Kw			
		FAN 室内 / 室外 : 91 * 1 / 89 * 2 w			
		ガ ス 管 / 液 管 : 15.9 / 9.5			
		ブ レ - ー 容 量 : 30 A			
		付 属 品 : 平架台 : 転倒防止ス-ル-			



1 階平面図 S=1/100

【 特 記 】

- ・空調室内機取付の際、既設天井開口500角穴あけ及び室内機取付後復旧とする。(2ヶ所)

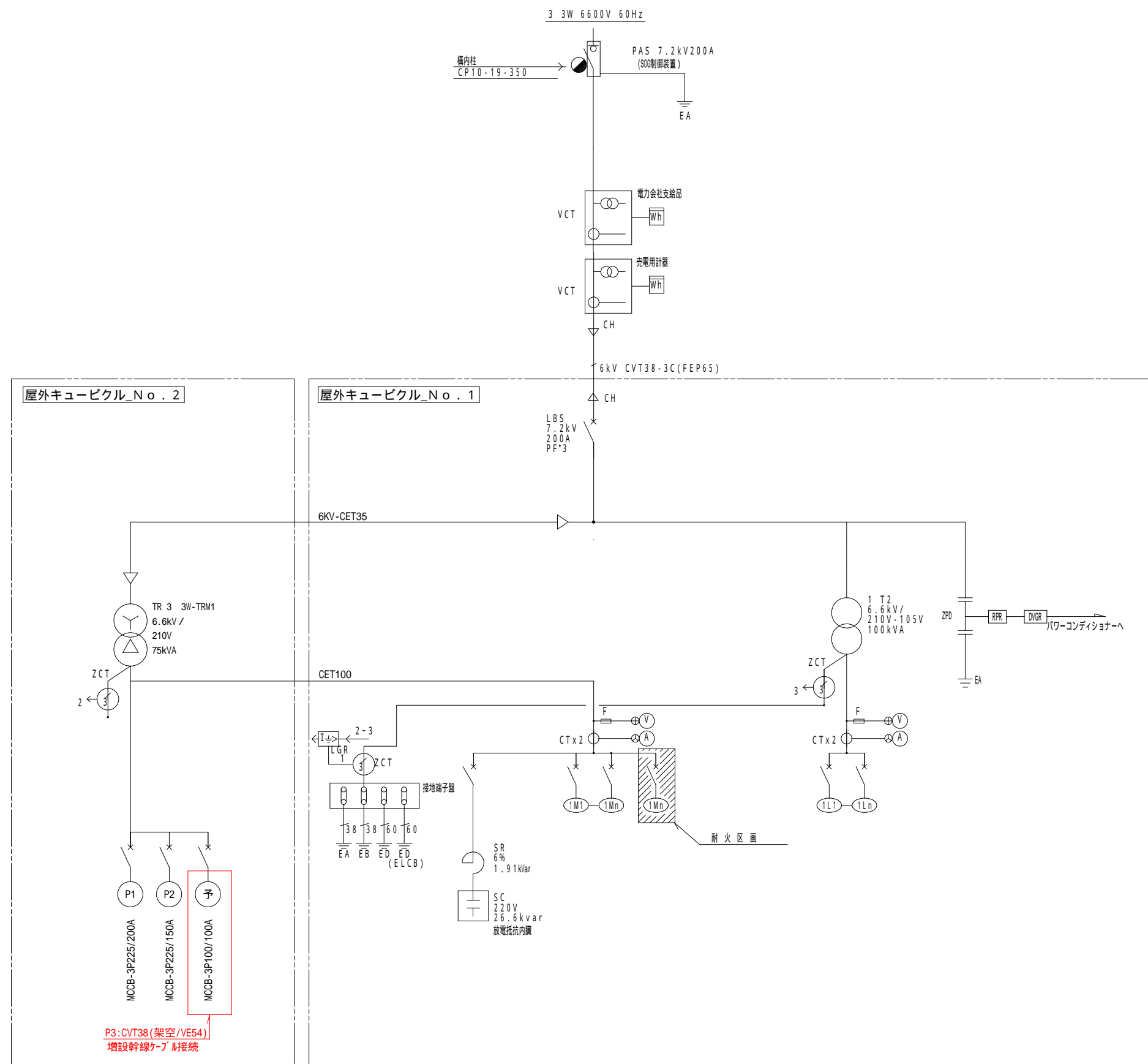
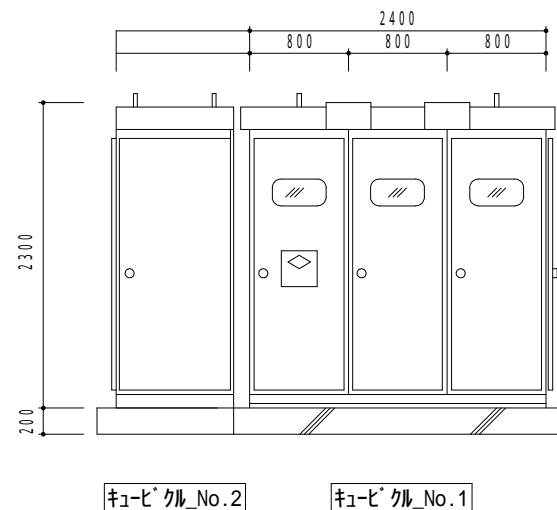


室外機基礎図 S : 1/50

特記

1. 外壁塗装仕上・1階音楽教室、2階図書室の天井仕上材の
アスベスト含有分析調査を行うこと。(計3棟体)
アスベスト含有調査の結果が含有ありの場合、撤去作業及び処分方法については、
関係法令に従い適切に必要な措置を講じること。
また、工事の金額変更については工事完成時に増減変更を行います。

工 事 名	小 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図	 <div>広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085</div>	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図 面 名 せ ら ひ が し 小 学 校 空 調 設 備 図 1 階 平 面 図 (音 楽 教 室)				図面番号 C - 4 NO.	
						縮 尺 1:100 1:50		A2版:100% A3版:70.7%			製 作 日 2026.03



高圧単線結線図

工事名

小学校空調設備設置工事設計図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 せらひがし小学校 電気設備図 高圧単線結線図

縮尺

A2版:100%
A3版:70.7%

製作日

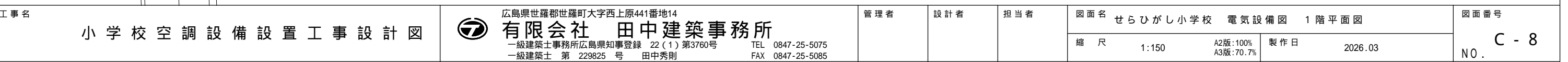
2026.03

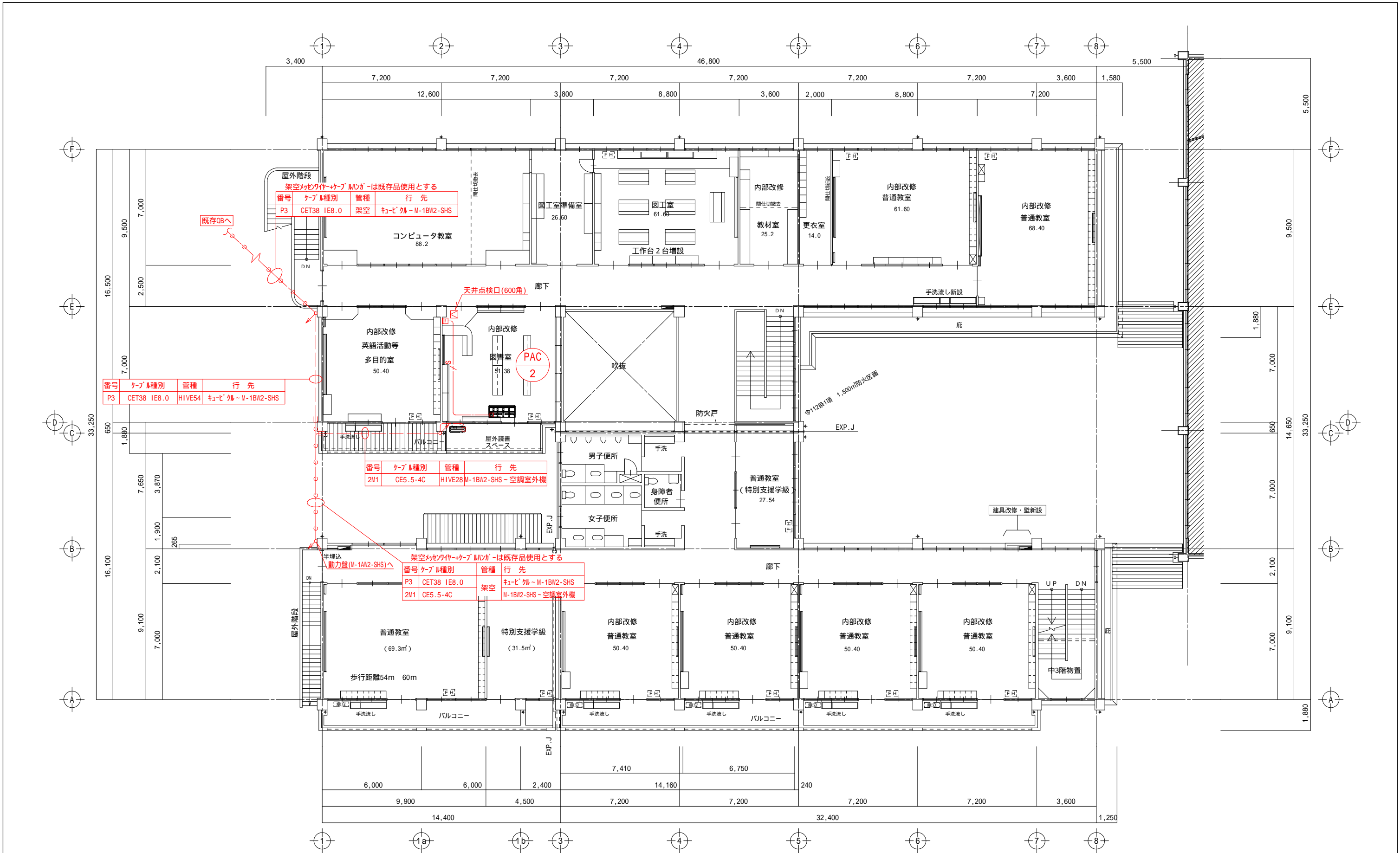
図面番号

C - 6
NO.

凡 例	回路番号			
分岐回路欄の種類	回路番号			
1 MCB 2P1Eタイプ	10n	AC/GAC/GEC1	100V	照明回路
2 MCB 2P2Eタイプ	20n	AC/GAC/GEC1	200V	照明回路
2E ELCB 2P2Eタイプ	30n	AC/GAC/GEC1	100V	コンセント回路
	40n	AC/GAC/GEC1	200V	コンセント回路
UL・V・M櫃	70n	AC/GAC/GEC1	100V	単相動力回路
R 異動型 -	80n	AC/GAC/GEC1	200V	単相動力回路
TR 圧入型・用トランス	非	AC 1	100V	非常灯・VFL・充電電源
伝 伝送タイプ	㊦	AC1	100V	一般負荷
TU 伝・制御用T/U・ミキシングユニット(4回路用)	㊦	AC1	200V	一般負荷
Mg 電磁接触器20A	㊦	GAC1	100V	保安負荷
不足電圧継電器	㊦	GAC1	200V	保安負荷
TU壁 LED照明・蛍光灯調光T/U				
TU白300 T/U付調光ユニット(白熱灯300W用)	傍記記号は下記による。			
TU白500 T/U付調光ユニット(白熱灯500W用)	E・・・ ELCB回路		TM・・・ タイマ回路	
TU白800 T/U付調光ユニット(白熱灯800W用)	R'n・・・ 区点滅区分(中央制御)			
TU白1500 T/U付調光ユニット(白熱灯1500W用)	Ra'n・・・ 区点滅区分(局所制御)			

The diagram illustrates the 2nd floor air conditioning system layout. It is divided into two horizontal sections: the top section represents the existing system, and the bottom section represents the proposed system. The layout includes various air conditioning units (PAC), air handling units (SHS), and ductwork. The existing system (top) shows a complex network of ducts and units, including a large central unit labeled 'M-2BW-SHS'. The proposed system (bottom) shows additional units and ductwork, including a new unit labeled 'M-1BW2-SHS' and a new duct labeled '(新設)'. The diagram also includes labels for '1階' (1st floor) and '2階' (2nd floor) to indicate the vertical layout.





2階 平面図 S : 1/150